

**平成24年度
当初予算案の概要**

**平成24年 2月
秋 田 市**

目 次

	ページ
平成24年度当初予算案の要点	1
平成24年度の成長戦略	5
主な施策・事業	8
1章 豊かで活力に満ちたまち	9
2章 緑あふれる環境を備えた快適なまち	21
3章 健康で安全安心に暮らせるまち	32
4章 家族と地域が支えあう元気なまち	40
5章 人と文化をはぐくむ誇れるまち	49
[参考資料]	
会計別予算一覧表	63
一般会計款別予算一覧表	64
一般会計性質別予算一覧表	66

平成24年度当初予算案の要点

1 予算規模

		対前年度伸び率
一般会計	121,130,000千円	5.0%
特別会計	63,532,701千円	2.3%
企業会計	40,732,173千円	2.1%
全会計合計	225,394,874千円	2.5%

【参考】	平成24年度	平成23年度	
国の予算	90兆3,339億円	92兆4,116億円	2.2%
うち一般歳出	51兆7,957億円	54兆780億円	4.2%
地方財政計画	81兆8,647億円	82兆5,054億円	0.8%
地方一般歳出	66兆4,533億円	66兆8,313億円	0.6%

一般会計 1,211億3,000万円（23年度 1,275億2,000万円）

市税収入等の減により歳入一般財源が減少するものの、中通一丁目地区市街地再開発事業が終了したことから投資的経費が大幅に減となり、対前年度比で63億9,000万円、5.0%の減

特別会計 635億3,270万1千円（23年度 620億8,783万5千円）

介護保険事業会計における保険給付費の増加などにより、対前年度比で14億4,486万6千円、2.3%の増
（P63参照）

企業会計 407億3,217万3千円（23年度 416億1,501万5千円）

水道事業、下水道事業会計における建設事業費の減などにより、対前年度比で8億8,284万2千円、2.1%の減
（P63参照）

2 一般会計予算の概要

(1) 歳入 (P64参照)

市税 419億3,330万7千円 (23年度 429億499万7千円)

地価の下落、家屋の評価替えおよび企業設備投資の抑制などによる固定資産税の減により、市税総額では対前年度比で9億7,169万円、2.3%の減

譲与税・交付金 47億9,971万5千円 (23年度 50億4,841万5千円)

地方財政計画の伸び率等を勘案し、対前年度比で2億4,870万円、5.0%の減

地方交付税 239億7,000万円 (23年度 230億5,200万円)

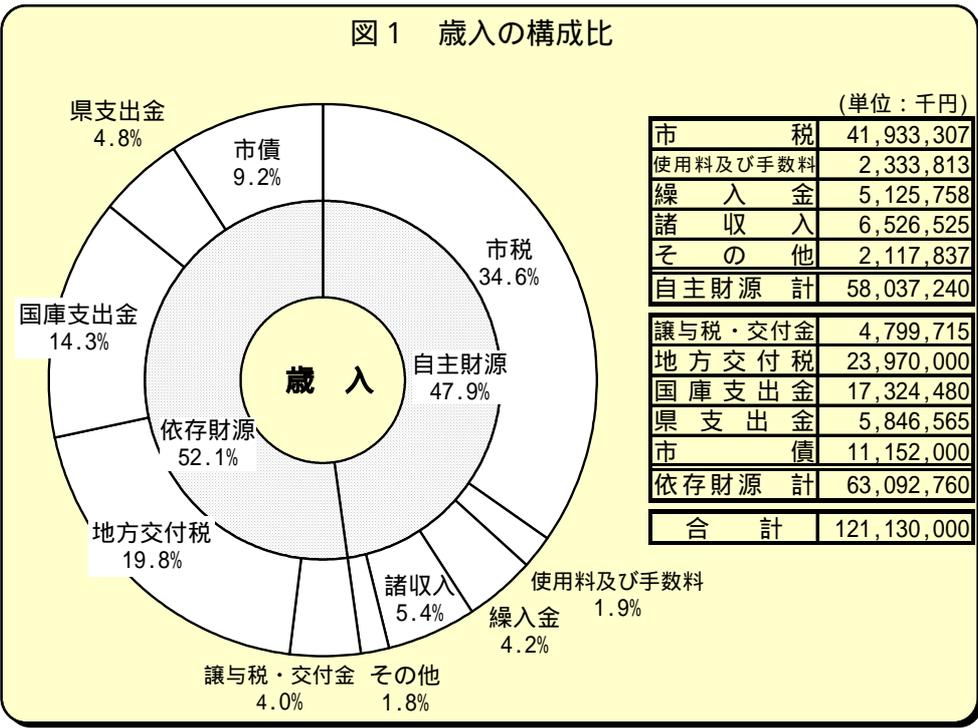
地方財政計画の伸び率や税収の状況等を勘案し、対前年度比で9億1,800万円、4.0%の増

市債 111億5,200万円 (23年度 149億3,000万円)

〔うち臨時財政対策債57億2,700万円 (23年度 54億4,680万円) 対前年度比2億8,020万円、5.1%増〕

中通一丁目地区市街地再開発事業などの大規模事業が終了したことなどにより、対前年度比で37億7,800万円、25.3%の減

図1 歳入の構成比



(2) 歳出 (P65、66参照)

人件費 244億22万2千円 (23年度 246億7,627万5千円)

職員数の縮減による給料や職員手当等の減などにより、対前年度比で2億7,605万3千円、1.1%の減

扶助費 268億6,199万9千円 (23年度 271億2,916万9千円)

生活保護費や障がい者保護費などは増であるものの、子ども手当の見直しにより、対前年度比で2億6,717万円、1.0%の減

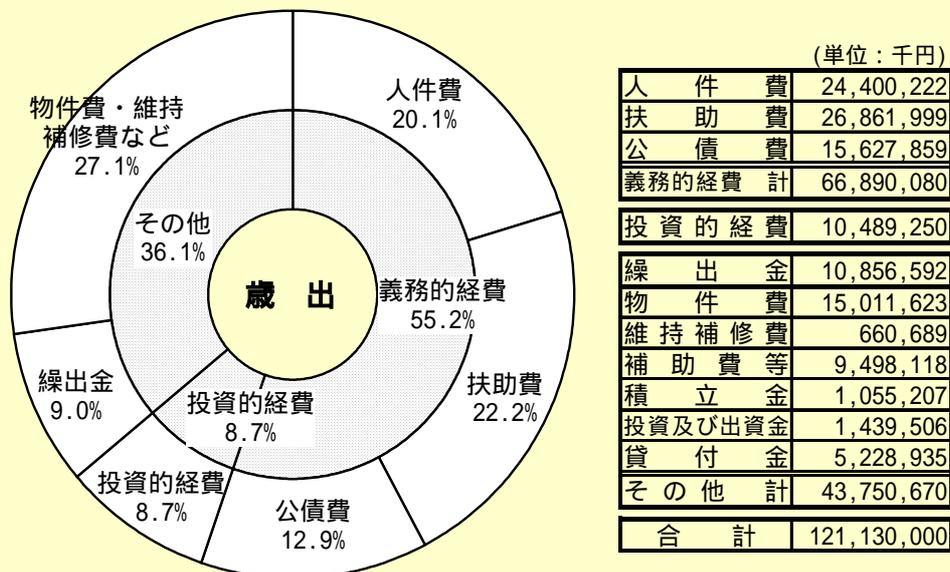
公債費 156億2,785万9千円 (23年度 157億4,731万9千円)

公的資金の補償金免除繰上償還の終了などにより、対前年度比で1億1,946万円、0.8%の減

投資的経費 104億8,925万円 (23年度 165億9,172万3千円)

中通一丁目地区市街地再開発事業などの大規模事業が概ね終了したことにより、対前年度比で61億247万3千円、36.8%の減

図2 歳出の構成比(性質別)



3 基金の状況

	財政調整基金	減債基金
23年度末現在高見込	45億1,081万3千円	46億8,522万3千円
24年度予算 取崩額	10億円	10億円
24年度予算 積立額	110万8千円	7億6,586万1千円
24年度末現在高見込	35億1,192万1千円	44億5,108万4千円

その他の基金	
23年度末現在高見込	176億4,105万4千円
24年度予算 取崩額	9億9,404万円
24年度予算 積立額	2億8,851万5千円
24年度末現在高見込	169億3,552万9千円

定額運用基金（用品調達基金、土地開発基金）を除く

4 市債残高見込

一般会計

23年度末現在高見込	1,477億2,107万円
24年度予算 発行額	111億5,200万円
24年度予算 償還額	133億4,167万7千円
24年度末現在高見込	1,455億3,139万3千円

特別会計

23年度末現在高見込	37億4,950万円
24年度予算 発行額	2,883万円
24年度予算 償還額	2億5,508万5千円
24年度末現在高見込	35億2,324万5千円

企業会計

23年度末現在高見込	1,243億4,033万8千円
24年度予算 発行額	44億1,310万円
24年度予算 償還額	80億7,205万2千円
24年度末現在高見込	1,206億8,138万6千円

（注）市債残高見込は予算ベースであり、事業の繰り越しなどに伴う増減を考慮していない。

平成24年度の成長戦略

平成24年度予算編成においては、限られた財源を有効に活用するため、これまで以上に厳しい施策・事業の取捨選択に取り組んだほか、6つの成長戦略に位置づけた事業へ予算を重点配分するなど、選択と集中による経営資源の最適配分に努めました。

(総額6,900,217千円)

【都市イメージ「ブランドあきた」の確立】(1,324,042千円)

芸術・文化をはじめとする様々な資源を活用しながら「にぎわい」や「秋田らしさ」を創造することにより、本市のイメージアップを図り、秋田市オリジナルのイメージの確立と市民が誇れる魅力あるまちづくりを進めます。

- ・官民連携秋田駅周辺活性化事業(3,634千円、P19)
- ・秋田駅周辺にぎわいづくり推進事業(41,626千円、P19)
- ・中心市街地商業集積促進事業(173,611千円、P19)
- ・中心市街地活性化基本計画推進経費(5,000千円、P20)
- ・中通一丁目地区市街地再開発事業(243,613千円、P20)
- ・中心市街地にぎわい創出事業(22,480千円、P20)
- ・**新**巡回移動バス社会実験事業(6,520千円、P20)
- ・**新**油谷コレクション活用推進事業(22,937千円、P20)
- ・秋田杉街並みづくり推進事業(1,355千円、P19)
- ・公立美術大学設置準備経費(82,653千円、P60)
- ・**新**公立美術大学開学準備経費(30,244千円、P60)
- ・**新**公立美術大学教育設備等整備事業(49,519千円、P60)
- ・**新**公立美術大学施設整備事業(565,733千円、P60)
- ・景観重要建造物等保存事業費補助金(8,000千円、P26)
- ・バス車両活用情報発信事業(3,600千円、P19)
- ・文化財イラストマップ作成事業(1,362千円、P50)
- ・「美術館の街」活性化事業(49,818千円、P51)
- ・**新**地域ブランド化推進事業(2,713千円、P15)
- ・スポーツホームタウン推進事業(9,624千円、P19)

【地域産業の競争力強化】(4,378,067千円)

中国・ロシア沿海地方に近接する地理的優位性や豊富な農業資源、優れた環境リサイクル技術、恵まれた条件を兼ね備えた風力をはじめとする新エネルギーなど、本市の潜在能力を引き出すことにより、地域産業の競争力を高めます。

- ・中小企業金融対策事業(4,300,281千円、P10)
- ・**新**買い物弱者支援ビジネスモデル構築事業(14,738千円、P10)
- ・チャレンジオフィスあきた入居者等支援経費(9,211千円、P10)
- ・**新**6次産業化・農商工連携支援事業(10,530千円、P13)
- ・対岸経済交流事業(12,609千円、P12)
- ・**新**秋田市貿易振興ビジョン策定準備経費(3,497千円、P12)
- ・園芸作物生産振興事業(24,463千円、P14)
- ・園芸作物担い手育成事業(1,048千円、P14)
- ・園芸作物販売促進支援事業(1,690千円、P14)

【観 光 あ き た 維 新】(134,516千円)

有形・無形の本市の魅力ある観光資源を磨き上げるとともに、旅行者ニーズに的確に対応した、新たな視点と柔軟な発想によるオリジナリティーあふれる観光戦略を打ち出し、観光都市としての魅力を高め交流人口の増加を図ります。

- ・観光アドバイザー活用事業(4,714千円、P17)
- ・**新**着地型観光ツアー促進事業(2,284千円、P17)
- ・まちあるき観光推進事業(5,588千円、P17)
- ・道の駅「あきた港」にぎわい創出事業(990千円、P20)
- ・動物園にぎわい創出事業(18,135千円、P18)
- ・都市・農村交流促進事業(2,328千円、P16)
- ・**新**史跡秋田城跡歴史資料館(仮称)整備事業(2,171千円、P49)
- ・**新**地蔵田遺跡出土品展示施設等整備事業(17,324千円、P50)
- ・国指定名勝如斯亭庭園保存整備事業(39,902千円、P50)
- ・観光情報ホームページ充実経費(1,821千円、P17)
- ・観光プロモーション事業(12,851千円、P17)
- ・コンベンション誘致推進事業(2,867千円、P17)
- ・**新**デスティネーションキャンペーン推進事業(23,541千円、P18)

【環 境 立 市 あ き た の 実 現】(331,408千円)

積極的な地球温暖化対策に加え、本市の恵まれた自然環境を活かしながら、様々な環境関連施策を総動員し、環境分野における本市のブランドイメージを高めるとともに、環境と経済の好循環を生み出します。

- ・**新**町内防犯灯LED化事業(200,000千円、P33)
- ・住宅用太陽光発電普及促進事業(25,500千円、P24)
- ・**新**温室効果ガス削減モデル調査経費(2,500千円、P24)
- ・あきたスマートシティ・プロジェクト推進事業(75,925千円、P24)
- ・エコ動物園推進事業(5,636千円、P18)
- ・排泄物有効活用事業(6,250千円、P18)
- ・**新**四ツ小屋駅東口自転車等駐車場整備事業(13,271千円、P25)
- ・グリーン電力証書等活用推進経費(430千円、P24)
- ・オフセット・クレジット制度活用推進経費(1,896千円、P25)

【エイジフレンドリーシティの実現】(547,081千円)

エイジフレンドリーシティ(高齢者にやさしいまち)を目指し、高齢者はもちろん障がい者や子育て中の親、子どもなど、誰にでも優しいまちづくりを進めます。

- ・エイジフレンドリーシティ構想推進事業(7,916千円、P46)
- ・要援護者支援体制整備事業(3,786千円、P41)
- ・**新**傾聴ボランティア養成事業(912千円、P47)
- ・介護支援ボランティア制度運営経費(4,706千円、P47)
- ・地域包括支援センター運営事業(217,877千円、P47)
- ・高齢者就業機会確保事業費補助金(7,100千円、P11)
- ・都市公園バリアフリ-化事業(37,400千円、P26)
- ・高齢者コインバス事業(98,384千円、P46)
- ・バス交通総合改善事業(167,000千円、P31)
- ・**新**バス待合所改修事業費補助金(2,000千円、P47)

【次世代の育成支援】(185,103千円)

若者の経済的基盤が不安定な状況や、子育てしながら就業の機会を継続することが困難な状況、育児に関する不安感・負担感など、結婚や出産に対する希望の実現を阻む障壁を社会全体で取り除いていくことにより、子どもを産み育てやすい社会の実現を目指します。

- ・家族・地域の絆づくり推進事業(3,565千円、P40)
- ・ワーク・ライフ・バランス推進事業(3,648千円、P42)
- ・子育て家庭応援事業(2,674千円、P41)
- ・放課後児童健全育成事業(75,406千円、P54)
- ・放課後子ども教室推進事業(50,708千円、P54)
- ・**新**太平児童室(仮称)整備事業(4,967千円、P54)
- ・**新**豊岩児童室(仮称)整備事業(6,187千円、P55)
- ・**新**戸米川児童室(仮称)整備事業(5,446千円、P55)
- ・**新**幼児フッ化物塗布事業(6,500千円、P43)
- ・地域子育て支援ネットワーク事業(2,002千円、P41)
- ・若者が創る出会いの場応援事業(1,360千円、P40)
- ・あきた結婚支援センター運営経費負担金(1,098千円、P40)
- ・若年者等就業支援事業(19,542千円、P11)
- ・新規学卒者等雇用促進事業(2,000千円、P11)

主な施策・事業

主な施策は、「県都『あきた』成長プラン」推進計画に掲げる次の5つの将来都市像に沿って分類しています。

(1) 豊かで活力に満ちたまち

産業振興により地域経済を活性化し、雇用とにぎわいを創出することにより都市としての求心力を高め、多様な交流や連係を構築し、県都としての周辺地域の発展を牽引する「豊かで活力に満ちたまち」を目指します。

(主な102事業、8,158百万円を掲載)

(2) 緑あふれる環境を備えた快適なまち

利便性の高い都市基盤を整備しながら、本市の住みよい環境を保全し次世代へ継承することで、いつの時代においても、「緑あふれる環境を備えた快適なまち」を目指します。

(主な68事業、11,133百万円を掲載)

(3) 健康で安全安心に暮らせるまち

生活の危険を回避できる十分な体制を整備し、市民が健やかな心身を保ちながら、「健康で安全安心に暮らせるまち」を目指します。

(主な46事業、29,635百万円を掲載)

(4) 家族と地域が支えあう元気なまち

家族・地域・人の絆のもと、すべての市民が主人公として充実した生涯を送ることができる「家族と地域が支えあう元気なまち」を目指します。

(主な73事業、4,663百万円を掲載)

(5) 人と文化をはぐくむ誇れるまち

歴史や文化をいかした魅力あるまちづくりを進めるとともに、生涯にわたり学習・文化・スポーツ活動に取り組める環境の中で、誰もが目標に向かって成長し、希望に満ちた生活を送ることができる「人と文化をはぐくむ誇れるまち」を目指します。

(主な82事業、3,776百万円を掲載)

事業名の前の **新** は新規事業を、**[成]** は成長戦略に位置づけた事業を表しています。

1章 豊かで活力に満ちたまち**1節 商工業の振興****【1項 企業立地、事業拡大の推進】**

- | | |
|---|----------------|
| 1 商工業振興奨励措置事業（商工部） | 307,047 |
| <p>既存企業の振興や優良企業の誘致による企業集積、雇用の拡大をはかるため、工場等の新增設に対する助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・操業促進助成 7社 ・環境整備助成 1社 ・雇用促進助成 7社 ・市内企業競争力強化助成 2社 | |
| 2 企業誘致活動費（商工部） | 7,310 |
| <p>新規企業の立地および既存誘致企業の新增設等を促進するため、適切な情報収集に努めながら、首都圏企業等への訪問誘致活動を行う。</p> <p>また、本市の概要や優遇制度等を紹介する企業立地パンフレットを作成するとともに、県や他の県内市町村と組織する秋田県企業誘致推進協議会を通じて、積極的な企業誘致活動を展開する。</p> | |
| 3 中小企業融資あっせん事業（商工部） | 398,060 |
| <p>中小製造業者の工場等の新規設備投資資金や市が特定する工業団地の用地取得資金の融資あっせんを行い、設備投資や企業立地を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小製造業設備資金 ・中小企業用地取得資金 | |
| 4 チャレンジオフィスあきた運営経費（商工部） | 38,297 |
| <p>新規創業者等に、通信インフラ等を整備した快適な環境である創業支援室を低料金で提供し、起業化や企業活動の活性化、新たなビジネスチャンスの創出を支援する。</p> | |
| 5 新都市産業区用地活用事業（商工部） | 89,058 |
| <p>市が所管する小区画用地等の維持管理を行うとともに、分譲・貸付け等の募集業務を行い、既存企業の新たな事業展開や新規創業者に用地を提供し、本市産業基盤の充実と雇用の維持・拡大をはかる。また、あきた企業活性化センター債務保証基金の廃止に伴い、当該基金への出捐金のうちの国庫補助相当額について国庫返還を行う。</p> | |
| 6 工業団地整備費（商工部） | 6,000 |
| <p>市の工業団地や七曲臨空港工業団地において、誘導案内看板の整備を行うなど、団地の環境整備を適切に行うことにより、立地企業の事業環境向上をはかる。</p> | |
| 7 工業団地管理費（商工部） | 16,389 |
| <p>市の工業団地や七曲臨空港工業団地において、未分譲地や公共用地の除草、市有施設の適切な維持管理等を行うことにより、工業団地の美観を保つとともに快適な事業環境を維持する。</p> | |

- | | | |
|----|--|---------|
| 8 | 七曲臨空港工業団地振興事業（商工部）
旧河辺町が秋田県と締結した協定に基づく市町合併前の上水道使用料金を維持するため、誘致企業等へ上水道使用料金の一部を補助する。 | 8,000 |
| 9 | 在京経済人懇談会開催経費（商工部）
雇用機会の拡大や本市産業の活性化をはかるため、本市と関わりのある在京経済人等との意見交換や情報収集のための懇談会を開催する。 | 1,353 |
| 10 | 新 工業団地土地購入経費（商工部）
本市への立地を検討する企業ニーズに対応し、今後の分譲・貸付を迅速かつ柔軟に行うため、秋田市土地開発公社が所有する団地内の用地を取得する。
・新都市産業区 2 区画
・豊岩工業団地 1 区画 | 933,712 |

【2項 市内企業の活性化の推進】

- | | | |
|---|--|-----------|
| 1 | [成] チャレンジオフィスあきた入居者等支援経費（商工部）
入居企業を効率的に成長企業へと導くとともに入居外企業の創業促進や新たな事業進出を支援する。また、インキュベーション・マネージャー等がアドバイスをを行い、ソフト面の支援を行う。 | 9,211 |
| 2 | [成] 中小企業金融対策事業（商工部）
中小企業の経営基盤の強化をはかるため、金融機関に融資の原資を預託し、信用保証協会が信用保証を行う長期・低利の融資あっせんを行う。また、地域産業の競争力を高めるため、一般事業資金の貸付限度額の引き上げ、返済・据置期間の拡充、借換要件の追加、創業資金の要件緩和・別枠化、制度資金の再編により、支援を強化する。
・一般事業資金
・小口零細企業資金
・創業資金
・産業活力創造資金 | 4,300,281 |
| 3 | 新 [成] 買い物弱者支援ビジネスモデル構築事業（商工部）
高齢者や子育て中の家庭など、様々な買い物弱者を想定し、買い物関連サービスの新たなビジネスモデルを構築し定着させるため、民間事業者のアイデアを公募し、採算性、継続性などについて社会実験を実施し検証する。 | 14,738 |
| 4 | 商業関係団体助成事業（商工部）
秋田商工会議所、河辺雄和商工会が実施する市内中小企業者の経営の改善発達および経営基盤の強化をはかる事業に対して補助し、本市の産業振興をはかる。 | 11,100 |

5 商店街振興事業（商工部）	14,166
地域の特色を活かした魅力ある商店街づくりを促進するための取り組みを各種施策により総合的に支援する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・商店街振興事業資金貸付 ・商店街ソフト事業 ・商店街街路灯等電気料補助事業 ・商店街共同施設設置事業 ・商店街空き店舗対策事業 ・商店街繁盛店創出コンサルティング事業 ・中通一丁目再開発事業関連施設オープン記念イベント事業 	

【3項 雇用拡大の推進】

1 [成] 高齢者就業機会確保事業費補助金（商工部）	7,100
本市が進めるエイジフレンドリーシティ構想の実現に向けて、高齢者の経験や技能を活かした就業の機会を確保するため、(社)秋田市シルバー人材センターに対して補助を行う。	
2 秋田市シルバー人材センター貸付金（商工部）	20,000
(社)秋田市シルバー人材センターの再建を支援する特別措置として無利子貸付を実施する。	
3 [成] 若年者等就業支援事業（商工部）	19,542
高校生を対象とした就職支援講座や自立を目指す若年者を対象とした講演会を実施する。また、離職者を対象とした就労カウンセリングや生活相談に対応する相談員を配置するとともに、若年の求職者が就職のために資格を取得した際の費用を補助する。	
4 [成] 新規学卒者等雇用促進事業（商工部）	2,000
45歳以上の起業者が新規学卒者を6か月以上正規雇用した場合、雇用に必要な経費の一部を助成する。	
5 労働者福祉対策事業（商工部）	160,000
勤労者の生活安定をはかるため、東北労働金庫に生活資金貸付の原資を預託する。	
6 勤労者福祉サービス事業（商工部）	13,750
秋田市勤労者福祉サービスセンター（ワークパル）の事業運営を支援する。	

【4項 貿易と物流の拡大】

- | | | |
|----------|---|--------|
| 1 | 〔成〕対岸経済交流事業（商工部）
ロシア極東および中国にコーディネーターを配置するほか、中国南寧市に秋田貿易拠点を設置し、東アジア地域における市場開拓支援を実施する。
また、日ロ沿岸市長会のネットワークを活用した経済交流の活性化をはかる。 | 12,609 |
| 2 | 〔成〕秋田市貿易振興ビジョン策定準備経費（商工部）
国際教養大学に設置された「東アジア調査研究センター」を活用し、新秋田市貿易振興ビジョン策定のための調査・準備を行うとともに、市内企業の人材育成や相談体制を整備することにより、さらなる貿易促進をはかる。 | 3,497 |
| 3 | 貿易産業振興事業（商工部）
貿易関係団体等が実施する海外経済ミッションに参加する。 | 2,116 |
| 4 | 新規航路開設支援経費（商工部）
秋田港シーアンドレール構想の前提となるロシア航路の開設に向け、秋田港の利用促進をはかるため、荷主に対する補助を行う。
また、秋田港への航路の誘致や維持等に向け、国内外でのポートセールスを県、民間団体等と連携して推進する。
補助金
・実施時期 ロシアとの新規航路の開設以降
・補助対象 秋田港を利用して輸出入を行うコンテナ貨物の荷主
・補助額 1 TEU当たり10,000円（秋田県1/2、秋田市1/2）
ポートセールス
・派遣先 中国、ロシア、韓国および日本国内
・派遣形態 県や民間団体等と連携したトップセールス | 3,176 |
| 5 | 〔新〕地方卸売市場施設耐震診断経費（農林部）
災害時における市場利用者の安全確保と市場機能維持のため、耐震補強の必要性を判断する。
・管理棟耐震診断
・旧冷蔵庫棟耐震診断 | 12,421 |

2節 農林水産業の振興

【1項 農林水産業経営の確立と食料の安定供給】

- | | | |
|----------|--|-----|
| 1 | 農地流動化地域総合推進事業（農林部）
農地の利用調整により担い手への利用集積を進め、農地の利用改善、農地保有合理化など経営基盤の強化を促進する。 | 389 |
| 2 | 優秀農家表彰事業（農林部）
優れた農業者等を表彰し、その成果を普及・啓発することで地域農業の活性化を促すとともに、農業に関連した小学生の絵画を表彰し、農業に対する関心を高める。 | 296 |

3	新 [成] 6次産業化・農商工連携支援事業（農林部） 市内農畜水産物を活用した農林漁業者等による加工・販売事業への取組を推進し、6次産業化等の普及振興をはかる。	10,530
4	新規就農支援事業（農林部） 農業で自立しようとする意欲あふれる新規就農予定者への支援を行い、将来の本市農業を支える担い手の育成・確保をはかる。	11,100
5	担い手育成・確保事業（農林部） 農業従事者の減少や高齢化により、地域農業の核となる担い手の育成・確保が急務となっていることから、経営改善指導とともに、担い手の掘り起こし活動や新規就農者への支援を行い、本市農業を担う人材の育成をはかる。	2,512
6	農業経営安定資金預託金（農林部） 市内農業者の経営安定、経営規模の拡大や生産性の向上等に資するため、融資に必要な原資を金融機関に預託し、低利で円滑な農業経営資金の融資を行う。	350,000
7	稲作・大豆生産振興事業（農林部） 稲作・大豆作物の生産振興に向けた支援・指導を行うことにより、農業所得の向上と安定化を目指す。	639
8	新 農業法人経営支援事業（農林部） 法人経営の安定化や複合化および多角化などの取組を支援するため、秋田県農林漁業振興対策基金事業を活用し農業機械の整備や直売施設の導入を促進し、経営体質の強化をはかる。	10,283
9	新 農地集積促進事業（農林部） 地域の中心となる経営体への農地集積や分散化した農地の連担化が円滑に進むようにするため、農地集積に協力する者に対して支援する。	890
10	新 園芸振興拠点施設調査経費（農林部） 旧県農業試験場跡地を整備し、給食用野菜生産農園として、市内小・中学校で使用される野菜等を供給する。また、新規就農者等の実践研修施設として活用するとともに、園芸振興対策の拠点とする。	1,000
11	農道舗装事業（農林部） 農業生産性の向上をはかるため、農道の舗装整備を行う。	6,700
12	市単独土地改良事業補助金（農林部） 国・県の補助対象とならない小規模土地改良事業に対し補助する。	11,300
13	県営土地改良施設等整備事業負担金（農林部） 生産基盤の強化をはかるため、ほ場整備を行う県営事業の事業費の一部を負担する。	43,504
14	土地改良施設管理費補助金（農林部） 農業生産や公益的、多面的機能を有する土地改良施設の機能維持をはかる。	2,674

- | | | |
|----|--|---------|
| 15 | ふるさと農道緊急整備事業（農林部）
・実施地区 下新城下谷地地区
・事業期間 平成21年度～24年度
・本年度事業 道路改良（工事舗装等）延長 = 1,300m | 113,847 |
| 16 | 県単局所防災事業（農林部）
山地崩壊による公共施設および人家被害を未然に防止する。
・実施地区 雄和神ヶ村字脇坂および字窪
・本年度事業 のり砕工：施工面積 = 400㎡ | 9,000 |
| 17 | ふるさと林道緊急整備事業（農林部）
・実施地区 雄和相川地区（林道小杉前線）
・事業期間 平成21年度～24年度
・本年度事業 拡幅改良工事：延長 = 1,976m | 67,916 |
| 18 | 新 跨道橋剥落防止対策事業（農林部）
日本海沿岸東北自動車道にかかる跨道橋に発生したひび割れについて剥落防止の補修工事を行う。 | 6,000 |
| 19 | 〔成〕園芸作物生産振興事業（農林部）
園芸作物の生産振興に関する指導・相談体制を整備するとともに、生産基盤の整備や設備の導入等に対する支援を実施する。 | 24,463 |
| 20 | 〔成〕園芸作物担い手育成事業（農林部）
園芸作物の生産に取り組む農業者を育成するため、先進地における産地研修や園芸作物生産普及座談会などを実施し、園芸作物生産への取組を強化する。 | 1,048 |
| 21 | 〔成〕園芸作物販売促進支援事業（農林部）
園芸作物の販売促進のための販路開拓等を行うほか、地場野菜等の流通拡大に向けた取組を支援する。 | 1,690 |
| 22 | 農業者戸別所得補償制度推進事業（農林部）
JA等関係団体に対し、農業者戸別所得補償制度の適切な制度運用のための指導・助言等を行い、制度の円滑な推進をはかる。また、本市やJA等関係団体からなる秋田市農業再生協議会が実施する取組に要する経費を助成する。 | 20,487 |
| 23 | 新 重点品目産地づくり支援事業（農林部）
園芸作物の販売促進のための販路開拓等を行うほか、転作田を活用して、市の重点推進作物等及び学校給食用として出荷する野菜等を生産する販売農家に対し助成し、産地化の推進をはかる。 | 15,800 |
| 24 | 優良素牛等導入事業（農林部）
<small>もとうし</small>
酪農および肉用牛経営の核となる優良雌牛の市場導入や、高度な生産技術である受精卵移植を推進し、素牛の資質向上と優良子牛の生産確保に寄与することにより、畜産経営の安定をはかる。 | 4,083 |

- | | | |
|----|---|--------|
| 25 | 栽培漁業定着推進事業（農林部）
ガザミ種苗の放流を実施することにより、沿岸漁業におけるガザミの資源維持・増殖を促進し、漁獲量の安定化をはかる。 | 235 |
| 26 | 内水面資源維持対策事業（農林部）
漁業権設定河川での稚魚放流事業に助成し、資源の維持と内水面漁業の経営安定をはかるとともに、その他河川へ稚魚放流し、市民参加のもと環境保全意識の啓発を行う。 | 2,201 |
| 27 | 森林整備地域活動支援事業（農林部）
森林の歩道の整備など、森林施業の実施に不可欠な地域活動に対し、林齢等一定要件のもと交付金により支援する。 | 43,264 |
| 28 | 地産地消推進事業（農林部）
直売活動を主とした市内産農畜産物のPR、学校給食への市内産農産物の供給拡大、生産者・消費者との交流により、「地産地消」を推進する。 | 569 |
| 29 | 【新】[成] 地域ブランド化推進事業（農林部）
市重点推進野菜について、生産者や関係団体と一体となって、流通関係者、消費者に対するPR活動を強化し、地域ブランド化を推進する。 | 2,713 |
| 30 | 家畜衛生対策事業（農林部）
獣医師による定期的な畜産農家巡回や家畜伝染病の予防接種の実施により、家畜疾病防止および衛生管理、妊娠鑑定による空胎防除、家畜伝染病の発生防止等、畜産経営の安定化をはかる。 | 2,118 |

【2項 豊かな農山村の形成】

- | | | |
|---|--|--------|
| 1 | 【新】環境保全型農業直接支援対策事業（農林部）
環境保全型農業に取り組む農業者に対する支援を行うことにより、本市の良好な自然環境を守り、環境保全に効果の高い営農活動の普及推進をはかる。 | 1,130 |
| 2 | 農地・水・農村環境保全向上活動支援事業（農林部）
農業者の高齢化や農村の混住化等の進行により集落機能が低下しているため、農地・農業用水等の資源の良好な保全と質的向上をはかる地域ぐるみの共同活動を支援する。 | 11,575 |
| 3 | 中山間地域等直接支払交付金（農林部）
中山間地域の適切な農業生産活動等を通じて、耕作放棄の防止、農業農村の有する多面的な機能の維持・発揮等をはかるため、協定締結集落に交付金を支払う。 | 1,441 |
| 4 | 有害鳥獣駆除捕獲対策事業（農林部）
鳥獣による人身や農作物被害を防止するため、猟友会や関係機関と連携をはかり、駆除や捕獲を実施する。 | 1,736 |

5 ヤマビル被害防止対策事業（農林部）	537
ヤマビルの生息域が住宅地周辺にまでおよんでいることから、住民の吸血被害を防止するため、関係町内会に薬剤を交付し、ヤマビルの駆除を行う。	
6 水と緑の森づくり事業（農林部）	15,523
松くい虫被害により枯死・白骨化した松の伐採により、景観の維持や松林の健全化、市民生活の安全確保をはかる。また、森林自然公園内の老朽化施設を改善し安全確保をはかる。	
7 新 市民農園整備事業（農林部）	5,442
市が管理している飯島堀川市民農園の区画増設を行う。	
8 [成] 都市・農村交流促進事業（農林部）	2,328
農村地域のにぎわいの創出や経済活動の活性化をはかるため、都市と農村の共生・対流促進に取り組む地域の組織化や、受入れ農家の施設整備を支援する。	
9 森林環境保全整備事業（農林部）	3,636
生産性と公益的機能の向上のため、緊急に間伐が必要な森林において、林木の健全な生長の促進を目的として、森林環境保全整備事業として実施する間伐に対して補助し、一層の間伐促進をはかる。	
10 森林病虫害等防除事業（農林部）	29,177
森林病虫害等防除法および秋田県森林病虫害等防除事業実施要領に基づき、森林病虫害等（松くい虫、カシノナガキクイムシ等）の早期かつ徹底的な駆除、森林病害のまん延防止により、森林の保全をはかる。	
11 新 未利用広葉樹資源活用支援事業（農林部）	224
県の未利用広葉樹資源活用事業を活用し、森林の現況調査や仕分け経費の助成を行う。	
12 新 森林管理長期委託制度導入調査経費（農林部）	3,015
山林所有者の抱える課題と森林資源の活用を一連の課題と捉え、新たな「森林管理モデル」を構築するため、「森林管理長期委託制度」の導入調査を行う。	
13 新 民有林情報管理システム整備経費（農林部）	2,000
国の制度改正により市町村が行うことになった山林所有者情報のデータ整理および管理のためのシステムを整備する。	
14 造林事業（農林部）	24,466
市有林の保全により森林資源の質的向上と森林の公益的機能の高度発揮をはかるため、枝打ち・除間伐等を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・市有林面積 2,735ヘクタール ・本年度事業 除伐 17.05ヘクタール <li style="padding-left: 2em;">間伐 123.86ヘクタール 	

3節 交流人口の拡大

【1項 観光振興の推進】

1 各市民サービスセンター地域振興費（地域資源）（市民生活部）	21,413
地域の観光イベントの開催を支援することにより、観光誘客および交流人口の拡大による地域活性化をはかる。	
（1）西部市民サービスセンター	13,100
（2）北部市民サービスセンター	7,233
（3）雄和市民サービスセンター	1,080
2 竿燈まつり振興事業（商工部）	15,675
秋田竿燈まつり（開催日：8月3日～6日）の保存および振興により観光誘客と地域活性化をはかる。	
3 【成】まちあるき観光推進事業（商工部）	5,588
街の中を、観て・食べて・触れて・歩くことなどを楽しむ「まちあるき観光」の普及をはかり、本市への滞在を促進する。	
4 【成】観光情報ホームページ充実経費（商工部）	1,821
本市の観光情報や地域情報の発信機能を高めるため、観光ポータルサイト「アキタッチ」の内容充実をはかる。	
5 【成】観光アドバイザー活用事業（商工部）	4,714
観光振興と地域活性化のエキスパートであるアドバイザーの知識や経験を活用し、誘客促進のための企画に取り組む。 ・アドバイザー 吉井靖（内閣府地域活性化伝道師）	
6 【成】観光プロモーション事業（商工部）	12,851
国内外における本市の知名度やイメージアップをはかるためのプロモーションを展開する。 ・竿燈公演を核とした首都圏誘客キャンペーンイベント ・東アジアをターゲットとしたインバウンド ・各種媒体を活用した観光PR	
7 【成】コンベンション誘致推進事業（商工部）	2,867
コンベンション誘致を積極的に推進するため、セールス活動を強化する。 ・個別訪問とキーパーソン招へいによる誘致セールス ・大規模トレードショー出展 ・誘致パンフレット、コンベンション施設ガイド作成	
8 新【成】着地型観光ツアー促進事業（商工部）	2,284
地域の様々な観光資源を組み合わせ楽しんでもらう着地型観光ツアーの企画を進めるため、モニターツアーを実施する。 着地型観光ツアー 地域に精通した地元ならではの観光情報や知識、人のつながりを生かして企画するツアーのこと。	

<p>9 新[成] デスティネーションキャンペーン推進事業（商工部）</p> <p>平成25年度に開催する大型観光企画「デスティネーションキャンペーン（DC）」の推進に向け、24年度はプレDCとして集中的な宣伝販売活動を県等と連携して展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋田の食や祭りをテーマとしたイベント ・首都圏集中キャンペーン ・首都圏での観光PRキャラバン、物産展 ・DC推進協議会負担金の拠出 	<p>23,541</p>
<p>10 韓国便誘客促進事業（商工部）</p> <p>秋田ソウル国際定期便を利用した韓国からの誘客促進をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・韓国旅行エージェントに対する秋田旅行商品造成の働きかけ、販売宣伝支援 	<p>2,000</p>
<p>11 大森山自然動物公園（仮称）整備事業（商工部）</p> <p>平成22年度に策定した「大森山自然動物公園（仮称）整備基本計画」に基づき、大屋根のビクターセンター（仮称）等の実施設計や地質調査を行う。</p>	<p>15,836</p>
<p>12 [成] 排泄物有効活用事業（商工部）</p> <p>動物園で飼育している草食動物の糞類を活用し、良質な堆肥生産を行うとともに、生産された農作物を動物の飼料として購入することで循環型の有効資源としての利用をはかる。また、生産された堆肥を大森山動物園の独自ブランドとして商標登録する。</p>	<p>6,250</p>
<p>13 [成] 動物園にぎわい創出事業（商工部）</p> <p>動物展示の工夫や解説サービスの充実、新たなイベントの開催などにより新規客層を確保し、魅力向上をはかる。さらに、隣県への宣伝を拡大・強化し、入園者の増加をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示施設の工夫・改良 ・隣県へのプロモーション活動 ・美短とコラボしたアートストリートパネルの展示 ・若者交流イベントの開催 	<p>18,135</p>
<p>14 動物園施設等整備事業（商工部）</p> <p>老朽化の著しい園内施設の改修を計画的に進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猛禽舎改修工事（2期） ・サル舎檻改修工事 ・塩曳瀉護岸改修工事設計業務委託 ・下水道接続工事 	<p>34,165</p>
<p>15 [成] エコ動物園推進事業（商工部）</p> <p>動物水槽排水を雨水排出に切替工事を行うとともに、雨水の混入する汚水管の入れ替えと雨水集水管の設置を行い、下水道使用料の縮減をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋外排水切替工事設計業務委託 ・屋外排水切替工事 	<p>5,636</p>

16 千秋公園整備事業（建設部） 37,000
 まちなかの緑と歴史的な資源を活かし、市のシンボルにふさわしい公園づくりを目的として、新たに市民交流ゾーンの整備を進めるとともに、さくらの樹勢回復を行う。
 ・事業期間 平成3年度～
 ・公園開設面積 16.3ha
 ・24年度事業 **新** 市民交流ゾーン整備
新 さくら景観整備

17 【成】バス車両活用情報発信事業（都市整備部） 3,600
 秋田らしさをイメージさせるイラスト等でラッピングした、路線バス15台の運行を継続するとともに、企業等が行うラッピング経費の一部に対し補助する。

18 【成】秋田杉街並みづくり推進事業（都市整備部） 1,355
 秋田杉を活用したまちづくりを推進するための調査・研究を行うとともに、仲小路に秋田杉を使用した修景整備を進める。

【2項 にぎわいの創出】

1 【成】スポーツホームタウン推進事業（企画財政部） 9,624
 地域に密着したトップスポーツクラブを核としたまちづくりを推進し活性化をはかるため、ホームゲームPRや各クラブの活動支援を行い、市民が地元クラブを応援する気運を高め、にぎわいを創出する。
 ・トップスポーツクラブへのスポンサー補助
 ・小中学校訪問活動費補助
 ・ユニフォーム型バナー、のぼりの掲出によるホームゲームPR
 ・商店街と連携したバナー掲出によるホームゲームデイPR

2 情報発信コーナー運営事業（企画財政部） 17,974
 大森山動物園をはじめとする観光施設やイベント等の各種情報を発信する場をフォンテAKITA内に整備するとともに、地元トップスポーツクラブの紹介等を通して、にぎわい創出につながる施設運営を行う。

3 【成】官民連携秋田駅周辺活性化事業（市民生活部） 3,634
 駅周辺の魅力向上とにぎわいを生み出すため、アルヴェを主会場として、JR・NHK等と官民連携イベントを行う。

4 【成】秋田駅周辺にぎわいづくり推進事業（市民生活部） 41,626
 駅周辺のにぎわいを創出するため、情報発信プラットフォームサイトの整備やWi-Fi環境の実証実験など、総合的な情報発信態勢を構築する。

5 【成】中心市街地商業集積促進事業（商工部） 173,611
 中心市街地への店舗集積により商業地としての魅力を向上させるため、認定中心市街地活性化基本計画区域への設備投資に対して、特に優遇した融資を受けられるようあっせんを行うとともに、空き店舗への入居に伴う改装費等の補助や大型商業施設内の空きテナントへの入居に対し、賃借料等の補助を行う。

6 秋田市ポートタワー・秋田港振興センター管理運営経費（商工部）	83,688
秋田市ポートタワーと秋田港振興センターを一体とした、効果的・効率的な管理運営を行う。	
7 秋田市ポートタワー・秋田港振興センター修繕経費（商工部）	30,000
秋田市ポートタワーのカーテンウォールの鉄骨部分の塗装補修工事を行う。	
8 [成] 道の駅「あきた港」にぎわい創出事業（商工部）	990
道の駅「あきた港」のにぎわい創出に向け、セリオンリスタを会場に「マルシェ de ポート土崎」を引き続き開催するとともに、利用者の利便性向上のための取り組みを行う。	
9 みなとオアシス担い手育成事業（商工部）	900
秋田港海の祭典行事や豪華客船歓迎行事、特産品によるにぎわい創出などを支援する。	
10 [成] 中心市街地活性化基本計画推進経費（都市整備部）	5,000
認定中心市街地活性化基本計画に基づき、同計画に掲げる個別事業の着実な実施を通じて、定量指標の各目標が達成できるよう、その確認を含めたフォローアップを行う。	
11 [成] 中通一丁目地区市街地再開発事業（都市整備部）	243,613
中通一丁目地区市街地再開発組合に対し、再開発事業関連経費（工事監理、価額確定業務等）を助成するとともに、にぎわい交流館等の管理を指定管理者に委託する。	
12 [成] 中心市街地にぎわい創出事業（都市整備部）	22,480
中通一丁目地区市街地再開発地区を拠点として、幅広い市民が集い、世代を超えた文化や交流の場となるよう、オープニングイベント等様々な取り組みを実施するとともに、再開発施設の情報発信機能を充実させ、中心市街地の魅力アップと継続的なにぎわい創出をはかる。	
(1) 秋田中央街地にぎわい創出文化プロジェクト	3,000
(2) 秋田駅周辺まちづくりイベント助成事業	3,000
(3) にぎわい交流館・広場でのイベント助成	4,000
(4) にぎわい交流館等完成記念式典費用	1,050
(5) にぎわい交流館での各種イベント	5,500
(6) 情報コンテンツ更新	5,930
13 [新][成] 巡回移動バス社会実験事業（都市整備部）	6,520
にぎわい交流館・広場等のオープンに合わせ、秋田駅周辺と中通一丁目の再開発エリアをルートに含む巡回移動バスを試験的に運行するとともに、バス利用者等へのアンケート調査を実施し、巡回移動バスの必要性の有無や運賃、ルート等のニーズを把握する。	
14 [新][成] 油谷コレクション活用推進事業（都市整備部）	22,937
市へ寄附される油谷コレクション約20万点について、湯沢市秋ノ宮の現保管場所から秋田市内の指定する保管場所に運搬し、分類整理、陳列および保管するとともに、PR用ホームページの作成を行う。	

2章 緑あふれる環境を備えた快適なまち

1節 環境との調和

【1項 環境保全の推進】

- | | |
|--|-------|
| 1 自然環境保護の推進（環境部） | 967 |
| 多様で豊かな自然環境を保全・回復・創出するために必要な調査や情報提供を行うとともに、本市の豊かな自然環境を環境学習・環境活動へ活用する取り組みを進める。 | |
| 2 大気中のアスベスト濃度の監視および発生抑制（環境部） | 1,601 |
| アスベストによる健康被害防止のため、大気中のアスベスト濃度のモニタリングや解体現場のアスベスト飛散防止に対する監視を行う。
・大気中のアスベスト濃度のモニタリング（市内2地点）
・特定粉じん排出等作業の監視（立入検査、周辺調査） | |
| 3 環境教育・学習の推進（環境部） | 2,035 |
| 持続可能な未来を担う環境にやさしい人づくりを進めるため、環境学習の場を支援すると同時に、子どもから大人まで幅広い年齢層を対象に、環境に対する意識の向上をはかるための各種啓発を行う。
・学習会支援、環境学習副読本製作、親子環境教室 | |

【2項 循環型社会の推進】

- | | |
|---|--------|
| 1 資源集団回収推進事業（環境部） | 15,989 |
| 市民団体等が行う家庭から排出される資源化物の集団回収運動を奨励し、家庭系廃棄物の発生抑制やリサイクルに対する市民の意識啓発をはかる。
・ 新 奨励金単価引き上げ（平成24年7月から） | |
| 2 ごみ減量・分別啓発事業（環境部） | 1,578 |
| 市民、事業者に対しごみ減量・リサイクルへの取組を促すため、各種啓発事業を行う。
(1) 家庭系ごみ減量・分別啓発事業
・町内会などの市民団体を対象にしたタウンミ - ティングの開催
・市内ス - パ - 等での減量キャンペーンの実施
(2) 事業系ごみ減量・分別啓発事業
・事業所への訪問指導
・多量排出事業者を対象とした優良事業者表彰の実施 | |
| 3 古紙ステーション回収システム支援経費（環境部） | 20,024 |
| 古紙ステーション回収を支援し、家庭ごみの減量推進と資源の再利用を促進する。 | |
| 4 新 ごみ集積所巡回事業（環境部） | 2,082 |
| ごみ集積所における収集後の排出、資源化物の抜取り、不適正排出などに対処するため、巡回パトロールを行い調査・指導する。 | |

5	新 ごみ集積所管理システム構築経費（環境部） ごみ集積所の位置、形状、形態等の情報を一元的に管理するシステムを構築し、市民からの問い合わせ等への迅速な対応と業務の効率化をはかる。	7,851
6	ごみ減量市民フォーラム開催経費（環境部） ごみ減量の必要性について、より一層の啓発をはかるため3R月間においてフォーラムを開催する。 ・ごみ減量や環境に関する講演会 ・ごみ減量、3Rの周知ブース運営	1,780
7	新 家庭系ごみ処理手数料収納管理関連経費（環境部） 家庭系ごみ手数料の収納管理を的確に行うため、手数料収納業務の委託ならびに指定袋の納入報告等の集計管理機器および管理システムの賃借などを行う。また、有料化実施後、流通している家庭ごみ用の指定袋について、本市の定める規格を満たしているか検査を実施する。	14,500
8	新 家庭系ごみ有料化制度普及啓発経費（環境部） 平成24年7月から家庭ごみの有料化が始まることや、その制度内容を広く市民に周知する。	12,497
9	新 ごみ集積所設置費補助事業（環境部） ごみ集積所の収集箱等の設置や修繕、および被せネットの購入等に係る経費を補助し、各町内等の負担軽減をはかる。	24,124
10	新 生ごみ減量促進事業（環境部） 家庭ごみの約半分を占める生ごみの減量を一層推進するため、コンポスターの購入に対し補助するとともに、家庭で手軽にできる生ごみ堆肥づくりの普及促進をはかる。	4,000
11	新 指定ごみ袋交換事業（環境部） 有料化の実施により、家庭で使い切れない家庭ごみ袋を、各地区のコミュニティセンター等を会場に、新しい家庭ごみ袋と交換する。	16,611
12	新 一般廃棄物処理施設整備基金積立金（環境部） 処理手数料の歳入の総額に相当する額のおおむね2分の1の額を、一般廃棄物処理施設の整備等の関連事業に要する経費に充てるため、「一般廃棄物処理施設整備基金」に積み立てる。	125,000
13	資源化物収集経費（環境部） ごみ集積所に排出される資源化物（金属類、ペットボトル、空き缶、空きびん、使用済み乾電池、ガス・スプレー缶）を適正に収集運搬し、家庭ごみの減量・分別の促進をはかる。 ・ 新 祝日収集の拡大実施（平成24年7月から）	174,669

14 不法投棄対策経費（環境部）	14,551
(1) 不法投棄対策経費	9,990
委託によるパトロール、不法投棄監視員やカメラの活用、関係機関等との連絡会などにより、不法投棄の防止と早期原状回復に努める。	
・不法投棄監視員 70名	
・委託によるパトロール 年間230日	
・監視カメラ 5台	
(2) 新 パトロール車両借上経費	1,634
家庭ごみ有料化に伴う不法投棄防止対策として、パトロール車2台の増強をはかる。	
(3) 新 不法投棄ゼロ宣言事業	1,348
市民自らが、地区における不法投棄ゼロを宣言して、防止活動や清掃活動を行い、その活動に対して支援する。	
・初年度は7地区で実施	
(4) 新 監視カメラ増設経費	1,579
家庭ごみ有料化に伴う不法投棄防止対策として、監視カメラ5台を増設する。	
15 焼却施設更新事業（環境部）	15,300
既存焼却棟のごみ貯留設備（ごみピット）を活用するため搬出装置を整備する。	
・事業期間 平成19年度～24年度	
・所在地 河辺豊成字虚空蔵大台滝1-1	
16 し尿処理施設更新事業（環境部）	690,175
処理施設の老朽化やし尿等の減少などに対応するため、流域下水道に投入する方式に変更して施設の更新を行う。	
・事業期間 平成22年度～24年度	
・24年度事業 秋田市汚泥再生処理センター新設工事(継続)	
秋田市汚泥再生処理センター放流設備工事	
・施設名 秋田市向浜事業所	
現在の処理能力 200kl/日	
更新後の処理能力 175kl/日	

【3項 地球温暖化への対応】

1 地球温暖化対策推進経費(環境部)	2,359
秋田市地球温暖化対策実行計画に基づき、市民および市内事業者等に対し、地球温暖化対策を総合的に推進する。	
・地球温暖化防止啓発	
・エコあきた行動計画の推進	
・e-市民認定システムの推進	
・地球温暖化対策実行計画の推進	

<p>2 〔成〕住宅用太陽光発電普及促進事業(環境部)</p> <p>再生可能エネルギーの利用促進による地球温暖化の防止および市民の環境保全意識の高揚をはかるため、住宅用太陽光発電システムを設置しようとする者に、設置費用の一部を補助する。</p> <p>・補助額 = 1 kWあたり 30,000円 (上限額120,000円)</p>	<p>25,500</p>
<p>3 〔成〕グリーン電力証書等活用推進経費(環境部)</p> <p>市有施設に設置された再生可能エネルギーである太陽光発電が有する環境付加価値を、温室効果ガスの排出業者等に売却し、同価値の有効活用をはかる。</p>	<p>430</p>
<p>4 〔新〕〔成〕温室効果ガス削減モデル調査経費(環境部)</p> <p>秋田市地球温暖化対策実行計画で定めた温室効果ガスの削減目標の達成が厳しい状況にあることから、家庭および市内事業所が行う高効率な省エネルギーの取組を調査検証し、取組の普及をはかる。</p>	<p>2,500</p>
<p>5 〔成〕あきたスマートシティ・プロジェクト推進事業(環境部)</p> <p>成長戦略「環境立市あきたの実現」のため、「あきたスマートシティ・プロジェクト基本計画」で定めた9つのプロジェクトを順次具体化し、まち全体のエネルギーの最適化と地域経済の活性化に向けた取組を実施する。</p>	<p>75,925</p>
<p>(1) あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会運営費</p> <p>スマートシティ・プロジェクトを効果的に推進していくため、事業内容や各種補助申請の検討、関係機関の役割分担等の調整を行う組織として設置した「あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会」の運営を行う。</p>	<p>15,899</p>
<p>(2) 〔新〕あきたスマートシティ情報統合管理基盤運用経費</p> <p>スマートシティ・プロジェクトの基幹的システム「情報統合管理基盤」の適切な運用を通じ、市有施設のエネルギー使用の分析等を通じた効果的なエネルギー管理を行う。</p>	<p>37,200</p>
<p>(3) 〔新〕地域ESCO事業</p> <p>複数の市有施設を包括するESCO事業を導入して各施設の省エネルギー改修を行うため、事業化に向けた調査等を行う。</p>	<p>5,006</p>
<p>(4) 〔新〕地産エネルギー事業推進調査経費</p> <p>スマートシティ・プロジェクトの「地産エネルギー導入促進事業」の一環として、市内における木質ペレットの普及促進を目指し、事業スキームの構築に向けた調査を行う。</p>	<p>6,200</p>
<p>(5) 〔新〕公用車低炭素化調査検討事業</p> <p>本市公用車両から排出される二酸化炭素排出量を削減するため、運行実績と維持管理コストを把握し、保有台数および維持管理コストの最適化に向けた調査・検討を実施する。</p>	<p>9,620</p>

(6) 新 スマートシティ・シンポジウム開催経費	2,000
<p>スマートシティ・プロジェクトの取組を、市民、地元事業者等に広く認知してもらうこと、「環境立市あきたの実現」を県内外に発信することを目的に「あきたスマートシティ・シンポジウム（仮称）」を開催する。</p>	
6 【成】オフセット・クレジット制度活用推進経費（農林部）	1,896
<p>市有林の間伐施業により高まる森林の二酸化炭素吸収力に着目したオフセット・クレジットの販売を行い、市民に対し環境・地球温暖化対策の重要性についてPRを行い、意識の醸成をはかる。</p>	
7 新【成】四ツ小屋駅東口自転車等駐車場整備事業（都市整備部）	13,271
<p>四ツ小屋駅東口に自転車等駐車場を新設し、自転車等の環境にやさしい交通手段の利用を促進するとともに、通勤・通学時の安全を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車可能台数 120台 ・用地取得面積 260m² 	

2節 都市基盤の確立

【1項 秩序ある都市環境の形成】

1 斎場改築事業（市民生活部）	97,221
<p>新斎場の供用開始に伴い、旧斎場跡地の環境整備工事と市道斎場線道路改良工事を行う。</p>	
2 緑化重点地区整備事業（建設部）	97,640
<p>「緑の基本計画」に基づき、新屋駅周辺地区における住区基幹公園等の再整備を行う。</p>	
(1) 新屋駅周辺地区	8,800
<ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成7年度～24年度 ・24年度事業 栗田町第二街区公園（園路広場工 A=320m²） 	
(2) 大森山公園	88,840
<ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成22年度～ ・24年度事業 上水道施設整備（受水槽および高架水槽各1槽） トイレ施設整備（1棟） 道路改築（L=83m W=10～13m） 	
3 緑のまちづくり活動支援基金関係経費（建設部）	972
<p>市民自ら提案・実践する緑のまちづくり活動を支援する「緑のまちづくり活動支援基金」の管理運営費を事業実施主体である（財）秋田市総合振興公社に補助する。</p>	

- 4 [成] 都市公園バリアフリー化事業（建設部）** 37,400
「緑の基本計画」およびエイジフレンドリーシティ構想に基づき、都市公園施設をバリアフリー化する。
・事業期間 平成20年度～25年度
・24年度事業 幕洗川街区公園（園路広場工 A = 500㎡）
山王第一街区公園（園路広場工 A = 800㎡）
- 5 公園遊具施設長寿命化等整備事業（建設部）** 51,300
公園施設の遊具等の更新や修繕による延命化をはかる。
・事業期間 平成21年度～25年度
・24年度事業 遊具更新（ブランコ等 62基）
介護予防施設設置（フィットネスベンチ 25基）
遊具施設延命化予防修繕（シーソー等 82基）
- 6 公園水辺環境整備経費（建設部）** 2,558
都市公園の水辺空間における景観向上や水環境美化のため、公園の堀や沼に繁茂したハス、ヨシの刈り払い等を行う。
・実施公園 千秋公園、広面近隣公園、光沼近隣公園
・面積 8,100㎡
- 7 新 第23回全国「みどりの愛護」のつどい開催経費（建設部）** 11,654
「みどりの日」の制定の趣旨を踏まえ本市で開催される全国「みどりの愛護」のつどい開催にあたり、その経費の一部を負担する。
・主催：第23回全国「みどりの愛護」実行委員会（国土交通省、秋田県、秋田市）
・開催日 平成24年6月2日（土）
・開催場所 秋田県立中央公園
・内容 「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰および秋田県都市緑化功労者知事表彰ならびに記念植樹
・参加人員 1,500人（予定）
- 8 新 太平山リゾート公園等施設改修経費（建設部）** 7,500
太平山リゾート公園の主要施設であるクアドームにおいて、建築・機械設備等の経年劣化による故障や事故を未然に防ぐため、施設改修を計画的に行う。
・ウォータースライダー（階段補修、滑走面塗装）
・空調設備（脱衣室エアコン等の更新）
・内外装（プール室鉄骨塗装）
- 9 [成] 景観重要建造物等保存事業費補助金（都市整備部）** 8,000
伝統的な町家などの歴史的建造物や樹木等を景観づくりの重要な資源と位置づけ、修理や修景等に対し補助することにより保存をはかる。
(1) 建造物への補助（景観重要建造物および歴史的建造物）
・建造物本体の修理、改修（限度額300万円）ほか
(2) 樹木への補助（景観重要樹木）
・樹木の整形等・害虫駆除（限度額30万円）
補助率 対象事業費の1/2

10 秋田駅東第三地区土地区画整理事業（都市整備部） 1,286,833
 秋田駅周辺の道路・公園等の都市基盤施設の整備と密集市街地の土地の整形等を行い、良好かつ健全な市街地の形成をはかる。
 ・都市計画道路築造 1路線 L = 70m
 ・区画道路築造 14路線 L = 810m
 ・建物移転 27戸

11 秋田駅西北地区土地区画整理事業（都市整備部） 77,735
 秋田市の都心部にふさわしい機能形成をはかるための都市基盤整備を行う。
 ・建物移転 1戸
 ・J R横断部道路概略設計（千秋山崎線） 1式

【2項 住宅環境の整備】

1 木造住宅耐震改修等事業（都市整備部） 1,950
 地震発生時における木造住宅の倒壊等を防止するため、秋田市耐震改修促進計画（平成19年度策定）に基づき、昭和56年5月以前に建築された木造戸建住宅の耐震改修等に対し補助する。
 ・耐震診断補助事業 15戸
 ・耐震改修計画補助事業 3戸
 ・耐震改修補助事業 3戸

2 住宅リフォーム支援事業（都市整備部） 104,229
 市民の居住環境の向上および建設業等関連業界への経済対策のため、自らが所有して居住する住宅のリフォーム等工事を行う者に、費用の一部を補助する。
 ・対象 50万円以上のリフォーム等工事を行う者
 ・補助額 3万円

3 既設市営住宅耐震改修事業（都市整備部） 26,763
 居住者の安全を確保をするため、耐震診断により、耐震性が確保されていないと判定された市営住宅の耐震改修工事を行う。
 ・対象団地 旭南市営住宅（3棟80戸）

4 既設市営住宅改修経費（都市整備部） 51,694
 既存市営住宅の居住性の向上や周辺環境の変化に対応するため、設備改修等を行う。
 (1) 受水槽解体および上水道直結工事 42,324
 ・対象団地 四ッ谷市営住宅（6棟186戸）
 (2) 外部物置改築工事 9,370
 ・対象団地 外旭川市営住宅（2棟36戸）

5 新 既設市営住宅建替事業（都市整備部） 2,700
 高梨台市営住宅の建替のため、敷地の確定測量を行う。

【3項 上下水道サービスの提供】

- | | |
|---|-----------|
| 1 浄化槽設置整備事業（環境部） | 794 |
| 生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽の設置者に対し補助金を交付し普及を促進する。 | |
| ・対象者 下水道認可区域、農業集落排水地域および公設浄化槽で整備する地域以外で、浄化槽を設置する者 | |
| ・平成24年度設置予定 2基 | |
| 2 配水管整備事業（上下水道局） | 1,770,456 |
| 災害に強く、より安定的な水道水の供給を目指し、老朽化した配水管の耐震管への更新を進めるとともに、漏水箇所により迅速な復旧、断水範囲の最小化、水圧・水量・水質など配水状況の詳細な把握等を可能とする「配水管網のブロック化」を推進する。 | |
| ・配水管布設、布設替等 51路線（22,800m） | |
| 3 新 河辺地域送水施設整備事業（上下水道局） | 385,000 |
| 河辺地域に安全な水を安定的に供給するため、老朽化した和田浄水場を廃止し、隣接する松淵浄水場から送水するための送水管やポンプなどの送水施設を整備する。 | |
| ・送水管布設（1,980m） | |
| ・送水施設整備 | |
| 4 配水幹線整備事業（上下水道局） | 470,000 |
| 災害に強く、より安定的な水道水の供給を目指し、病院等の災害拠点施設や、各配水ブロックに水道水を安定的に供給するための配水幹線等の整備を行う。 | |
| ・配水管布設替 3路線（1,335m） | |
| 5 送配水施設整備事業（上下水道局） | 100,000 |
| 安定的な供給システムの構築、安全な水道水の供給を目指し、手形山配水場を安定性・機能性を兼ね備えた配水場として、長期的に活用していくため、場内配管の布設替および配水流量計室の築造等を行う。 | |
| ・場内配管布設替 | |
| ・配水流量計室築造 | |
| 6 浄水場施設改良等事業（上下水道局） | 125,000 |
| 災害に強く、より安定的な水道水の供給を目指し、浄水場等基幹施設の電気・機械、計装、排水処理設備等を計画的に整備更新する。 | |
| ・豊岩浄水場の耐震補強 | |
| ・御所野配水場の非常用発電機整備 | |
| 7 管渠建設事業（上下水道局） | 1,591,903 |
| 生活環境の改善をはかるため、汚水管の整備を行うとともに、老朽化した下水道管の改築等を行う。 | |
| ・汚水管整備 太平・柳田、下浜羽川・桂根、仁井田横山、河辺等29路線（10,495m） | |
| ・下水道管改築等 4路線（1,452m） | |

<p>8 ポンプ場建設事業（上下水道局） ポンプ場の老朽化した施設の機能回復をはかるため、機械および電気設備を計画的に更新する。 ・牛島ポンプ場沈砂池・汚水ポンプ設備更新工事 ・土崎ポンプ場耐震診断業務委託 他</p>	<p>165,482</p>
<p>9 処理場建設事業（上下水道局） 処理場の老朽化した施設の機能回復をはかるため、機械および電気設備を計画的に更新する。 ・八橋終末処理場2系沈砂池・ポンプ設備更新工事 他</p>	<p>349,675</p>
<p>10 農業集落排水事業の推進（上下水道局） (1) 農業集落排水建設事業 農業用の用排水の水質改善、用排水施設の機能維持および農村生活環境の改善により、公共用水域の水質保全をはかる。 ・実施地区 金足地区（黒川、片田、吉田、福田、高岡、浦山、堀内、岩瀬、下刈、大清水、牛坂の一部） ・事業期間 平成19年度～25年度 ・実施内容 管路工（L=4,640m）他 (2) 農業集落排水建設改良事業 経年劣化等により老朽化した農業集落排水施設の機能回復をはかる。 ・雄和新波処理場の機能強化工事 ・雄和向野処理場の機能診断業務委託</p>	<p>560,393 475,511 84,882</p>
<p>11 浄化槽の整備推進事業（上下水道局） 生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するとともに、生活環境の改善をはかる。 ・実施内容 放流管路L=30m、放流ポンプ8箇所 5人槽 2基、7人槽 12基、10人槽 1基 合計 15基</p>	<p>27,089</p>

【4項 道路整備の推進】

<p>1 街路事業（建設部） 都市における円滑な交通の確保や豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成等をはかるため、主に既成市街地内の都市計画道路の整備を行う。 ・外旭川新川線（寺内工区） L=683m W=18m ・泉外旭川線 L=600m W=25m ・千秋久保田町線 L=120m W=18m ・新 秋田環状線（牛島駅前工区）L=660m W=16m</p>	<p>686,600</p>
<p>2 幹線道路整備事業（建設部） 幹線道路網のネットワークの形成をはかることにより、地域間の連携強化や交通混雑の緩和などに資するため、主に既成市街地以外の都市計画道路の整備を行う。 ・割山南浜線（茨島工区） L=620m W=16m</p>	<p>77,400</p>

3 道路改良事業（建設部）	338,800
<p>安全で快適な道路環境への改善をはかるため、道路の拡幅・線形・隅切などの改良や未舗装道路の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活道路改良事業 21路線 L=1,400m ・過疎対策事業 東萱森線 L=100m ・鹿野戸安養寺線 L=150m ・中の沢線 L=200m 	
4 側溝改良事業（建設部）	304,000
<p>道路の排水不良箇所の改善をはかるとともに、道路幅員を有効利用し、道路利用者の安全を確保するため、道路側溝を改良する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポプラ団地1号線ほか39路線 L=6,800m 	
5 道路維持修繕事業（建設部）	364,000
<p>道路の安全かつ円滑な交通を確保するため、舗装や附属施設等の修繕や補修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土崎本線、将軍野向山線ほか 	
6 道路橋長寿命化修繕計画策定事業（建設部）	20,078
<p>今後の老朽化する橋梁の増加に対応し、地域内道路網の安全性・信頼性確保と橋梁の延命化ならびに橋梁の修繕や架け替えにかかる費用の縮減を目的に、橋梁の長寿命化修繕計画を策定する。</p>	
7 新 橋りょう修繕事業（建設部）	37,930
<p>今後の老朽化する橋梁の増加に対応するため、橋梁の長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の修繕や更新を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡橋 	
8 地下道等改修事業（建設部）	20,000
<p>地下道等の道路施設利用者の安全性を確保するとともに、施設の延命化を目的とした維持補修を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明田地下道（JR横断部西側）壁面改修および照明灯改修 	
9 橋りょう整備事業（建設部）	201,500
<p>老朽化が著しく幅員が狭い橋りょうや耐荷力・耐震性の劣る橋りょうの架替えにより、地域間交通および災害時の緊急路を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本田妙法線本田橋（上部工） 	
10 人にやさしい歩道づくり事業（建設部）	10,000
<p>学校、病院、駅、福祉施設など公共施設周辺の市道について、児童、高齢者などをはじめすべての人がより安全に通行できるように既設歩道の改善を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川尻広面線（川尻工区）視覚障がい者誘導ブロック設置工事 L=600m 	
11 電線共同溝整備事業（建設部）	169,800
<p>安全で快適な通行空間の確保、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性および都市景観の向上をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川尻広面線（川元工区） L=400m 	

【5項 交通機能の充実】

- | | |
|---|----------------|
| 1 県施行秋田港整備事業負担金（商工部） | 15,000 |
| 秋田港の港湾機能を強化するため、県が進める新北防波堤等の整備に負担金を支出する。 | |
| 2 新 泉・外旭川新駅（仮称）整備効果等調査経費（都市整備部） | 4,492 |
| 泉・外旭川地区に新駅を設置した場合の市民生活や社会経済等に及ぼす多面的な効果等を明らかにし、新駅構想の方向性を整理するため、調査を実施する。 | |
| 3 [成] バス交通総合改善事業（都市整備部） | 167,000 |
| 市民の移動手段の確保と充実をはかるため、郊外部の不採算路線についてマイタウン・バスを運行するとともに、引き続き本市に適した公共交通の具体化について関係機関等と協議検討を行う。 | |
| ・秋田市マイタウン・バス運行路線 | |
| 西部線（豊岩・下浜・浜田線） | |
| 北部線（金足・下新城・上新城コース） | |
| 南部線（雄和A・B・川添・種平・河辺A・Bコース） | |
| 東部線（上北手・中北手・木曽石コース） | |
| 笹岡線 | |

【6項 情報通信環境の充実】

- | | |
|--|---------------|
| 1 テレビ難視聴解消事業（市民生活部） | 36,929 |
| デジタル化により新たに発生した難視聴地域に、共同受信施設を整備し、デジタルテレビの難視聴を解消する。 | |
| ・下浜羽川地区、上新城小又大槻前・落合地区、下北手宝川地区 | |

3章 健康で安全安心に暮らせるまち

1節 安全な生活の実現

【1項 危機管理体制の確立】

- | | |
|---|--------|
| 1 災害対策緊急救援物資備蓄事業（総務部） | 1,868 |
| 災害時における被災者救援のため必要な物資を備蓄するほか、応援協定の締結による流通備蓄の推進をはかる。
・備蓄品の更新 パン4,872缶、白飯（粥）2,928缶、粉ミルク200缶 | |
| 2 広域避難標識整備経費（総務部） | 290 |
| 災害発生時に避難の目印となる避難標識を設置する。
・新規設置 戸米川小学校グラウンドほか | |
| 3 災害ハザードマップ作成経費（総務部） | 1,237 |
| 災害危険区域や避難場所など、地域の防災情報を盛り込んだハザードマップを作成し配付する。
・洪水ハザードマップ対象河川 旭川
・土砂災害ハザードマップ対象地域 上北手百崎ほか | |
| 4 新 防災行政無線移動系通信システム整備事業（総務部） | 3,290 |
| 防災行政無線移動系通信システムのデジタル化に向けた基本調査・設計を行う。 | |
| 5 新 地域防災力強化事業（総務部） | 4,037 |
| 東日本大震災を教訓に、地域における防災力を強化するため、津波避難訓練の実施などの事業を行う。 | |
| 6 新 防災シンポジウム開催経費（総務部） | 1,800 |
| 市の防災についての基本理念等を定めた（仮称）秋田市災害対策基本条例の施行を契機に、市民や関係者を交えたシンポジウムを開催することにより、市民への周知・啓発をはかる。 | |
| 7 感染症予防事業（保健所） | 1,400 |
| 新興感染症の発生に備え、市民への意識啓発を行うとともに、防疫体制を整備するため、職員用の個人防護具や医薬品等を確保する。 | |
| 8 河川改修事業（建設部） | 55,200 |
| 普通河川古川の改修工事を行い、河川の環境整備をはかる。
・橋梁1基、護岸整備 L=15m(両岸)、建物調査など一式 | |
| 9 生活排水路等環境整備事業（建設部） | 44,940 |
| 市街化区域内の生活排水路として利用されている水路などの泥上げ、草刈りおよび補修やU型側溝等の整備を行い、排水不良箇所の改善をはかる。
・幹線水路整備 仁井田字潟中島地内
・排水路整備 将軍野堰越地内ほか | |

- 10 浸水対策下水道事業（上下水道局） 276,600
 集中豪雨による浸水被害を防ぐため、雨水管などの施設整備を行う。
 ・雨水管整備 山王一丁目他2路線（333m）

【2項 雪に強いまちの確立】

- 1 歩道消融雪設備整備事業（建設部） 64,344
 冬期の安全で快適な歩行者空間を確保するため、無散水消融雪施設を設置し、歩道のネットワーク化をはかる。
 ・中通本線 L=270m
 ・中通本線（フォンテ秋田前）L=130m

- 2 融雪施設改良事業（建設部） 93,350
 冬期における道路交通の安全確保をはかるため、老朽化した施設の整備を計画的に行うとともに、既設施設の不具合箇所の修繕を行う。
 ・新 内浜田線 L=55m
 ・新 中台団地1号線 }
 ・新 高梨台団地5号線 } L=210m
 ・施設修繕費

- 3 防雪柵等整備事業（建設部） 4,149
 冬期間の道路の吹き溜まり等防止や視程障害の緩和をはかり、車両および通行者の安全を確保するため、防雪柵を整備する。
 ・新 戸島畑谷線 基礎設計等業務委託

- 4 除排雪関係経費（建設部） 800,000
 道路除排雪の基本計画を基に、迅速かつ効率的な道路除排雪作業を実施し、安全で円滑な冬期道路交通の確保をはかる。

- 5 新 「ゆきみらい」開催経費（建設部） 1,500
 雪国の現状や課題について、国、地方公共団体、企業、NPO、市民団体等が幅広く意見交換や情報交換を行い、雪国の未来を展望し、地域の活性化や魅力あるまちづくりの実現を目指すことを目的に、本市で開催されるイベントの開催経費の一部を負担する。
 ・開催予定日 平成25年2月7日～8日
 ・開催場所 県児童会館、県生涯学習センター、市文化会館、八橋運動公園駐車場
 ・内容 シンポジウム、研究発表会、見本市、除雪機械展示・実演

【3項 防犯・交通安全体制の確立】

- 1 新[成] 町内防犯灯LED化事業（市民生活部） 200,000
 市内に設置されている約28,500灯の町内防犯灯をESCO事業を活用しLED化することにより、長寿命化と町内会に対する防犯灯電気料金助成金の低減、町内会の負担軽減をはかる。また、LED化による省エネや温室効果ガスの削減により、地球温暖化対策を推進する。
 ・ESCO総事業費 580,000千円
 ・支出年度 平成24年度～26年度
 ・維持管理期間 10年間（平成24年10月～平成34年9月）

<p>2 まちあかり・ふれあい推進事業（市民生活部） 町内会が行っている様々な活動や、防犯灯の電気料等の経費の一部を助成し、町内会の財政負担を軽減し、地域自治活動の促進をはかる。</p>	80,471
<p>3 新 自転車駐車場防犯カメラ設置経費（都市整備部） アトリオン広場地下自転車駐車場の無料化実施に伴い、防犯カメラを設置し、防犯体制の強化をはかる。 ・設置台数 4台</p>	1,386
<p>4 交通安全対策の実施（都市整備部） 幼児や高齢者等を対象にした交通安全教室の実施等により、交通安全教育を推進し、交通マナー・モラルの向上に努め、交通事故の防止をはかる。また、秋田市交通指導隊の街頭指導や啓発等の実践活動について支援する。</p>	16,496

2節 安心して暮らせる毎日の実現

【1項 健全な消費・生活衛生環境の確保】

<p>1 消費者行政活性化事業（市民生活部） 国の地方消費者行政活性化基金を原資として県が造成した消費生活相談臨時対策基金を活用し、本市消費者行政の機能強化、充実をはかる。 ・消費生活相談員等レベルアップ事業 ・消費者教育・啓発活性化事業 ・一元的相談窓口緊急整備事業</p>	3,961
<p>2 食肉の安全性の確保（福祉保健部） 流通する食肉の安全性を確保するため、BSEのスクリーニング検査などの食肉衛生検査を行う。</p>	38,246
<p>3 新 動物移送用車両更新経費（保健所） 係留されていない犬の捕獲・抑留および負傷動物の保護・搬送等に使用する車両を更新する。</p>	3,100
<p>4 新 どうぶつ保護センター施設整備経費（保健所） 向浜事業所の200kℓし尿処理施設の廃止に伴い、どうぶつ保護センターへの給水管の敷設替えを行う。</p>	1,116
<p>5 衛生検査管理費（保健所） 食品の製造・販売施設、理・美容所、公衆浴場等の監視指導および食品等の検査を計画的に実施する。また、消費者・事業者への衛生知識の普及啓発、衛生害虫や住まいの環境に関する情報提供を推進する。</p>	27,953
<p>6 動物衛生管理費（保健所） 飼い方教室などを通じて動物適正飼養の普及啓発をはかり、狂犬病予防対策をはじめとした危害防止対策を推進するとともに、動物の衛生管理意識の向上をはかる。</p>	11,713

- 7 **農業体験学習推進対策事業（農林部）** 240
 食農教育を推進するなど、農業・農村の魅力とその役割についての理解促進に努める。

【2項 保健・医療体制の充実】

- 1 **新 新健康あきた市21計画（仮称）策定経費（保健所）** 1,400
 本市の健康づくりマスタープランである健康あきた市21計画の次期計画を策定するとともに、健康づくり関係団体や市民に計画書、計画概要版を配布し、計画内容を広く周知する。
- 2 **地域保健推進員活動支援事業（保健所）** 1,170
 自主的に活動する地域保健推進員が、市民の疾病予防および健康づくりに積極的に取り組めるよう、活動費補助や各種研修会を実施する。
 ・活動費補助金交付 44地区
- 3 **健康増進事業（検診事業）（保健所）** 192,594
 市民の健康増進とがん等の早期発見・早期治療のため、各種検診を実施する。また、受診率向上のため、日曜健診を実施するとともに健診ガイドの全戸配布や受診勧奨通知を送付し、検診の周知をはかる。
 ・胃がん、胸部（肺がん・結核）、大腸がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がん、骨粗鬆症、歯周疾患の検診
- 4 **健康増進事業（一般健康相談教育事業）（保健所）** 974
 市民の健康保持増進のため、がんおよび生活習慣病予防等に関する健康教育、健康相談を実施する。
 ・地域健康講話会、栄養改善学級等の健康教育
 ・歯科相談、食生活相談および地域での健康相談
- 5 **自殺対策事業（保健所）** 2,575
 自殺者数の減少をはかるため、関係機関との連携を強化し、市民意識の啓発に努めるとともに、専門家による相談対応や人材育成のための研修会を開催するなど各種事業を実施する。
 ・自殺対策ネットワーク会議の開催
 ・自殺予防講演会の開催
 ・心のケア相談セミナーの開催
 ・臨床心理士による「心のケア相談」
- 6 **新 自殺対策事業（高齢者の心の健康づくり推進事業）（保健所）** 1,000
 高齢者の自殺対策の強化をはかるため、高齢者支援を行う福祉関係者を対象とした研修会を開催するほか、高齢者やその周囲の人々がうつ症状等に適切に対応できるよう啓発事業を行う。
 ・実務者研修会の開催
 ・ポスターなどの掲示やDVD視聴による啓発事業
- 7 **地域自殺対策緊急強化事業（保健所）** 6,601
 地域自殺対策緊急強化交付金を活用し、自殺対策事業を充実・強化するとともに、民間団体の活動を支援し、地域での自殺対策力の強化をはかる。
 ・秋田市自殺対策強化事業

- ・**新** グリーフワーカー育成事業
- ・生活相談強化事業
- ・心の健康サポーター育成研修事業
- ・地域サロン強化事業
- ・緊急食支援事業

8 予防接種事業（保健所）	371,416
感染症の予防をはかるため、予防接種法に基づき、各種予防接種を実施する。	
・ポリオ、三種混合、二種混合、麻しん風しん、日本脳炎、BCGなど	
9 感染症予防対策等の充実（保健所）	24,739
感染症の発生予防および発生時のまん延防止のため、感染症の発生動向を把握するとともに、市民に対し、正しい知識の普及啓発、健康診断の実施および医療費の公費負担を行う。	
(1) エイズ予防対策事業	2,442
(2) 結核・感染症発生動向調査事業	5,088
(3) 感染症予防事業〔再掲〕	1,400
(4) 結核予防費補助金	1,994
(5) 結核対策事業	6,286
(6) 結核医療費公費負担事業	7,529
10 子宮頸がん等ワクチン接種事業（保健所）	298,078
子宮頸がんおよび乳幼児の重篤な感染症を予防するため、子宮頸がん予防、ヒブおよび小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を対象年齢層に全額公費負担で実施する。	

【3項 消防・救急体制の充実】

1 火災予防の促進（消防本部）	720
市民の防火意識を高め、火災を減少させるための火災予防啓発活動を行うとともに、住宅火災による死者の減少のため、住宅用火災警報器の設置促進をはかる。また、火災予防に資するため火災原因調査体制の充実強化をはかる。	
・火災予防啓発	
・火災原因調査体制の整備	
・予防査察業務	
・住宅用火災警報器普及啓発	

2 消防力の強化(消防本部)	1,267,114
(1) 土崎消防署本署改築事業	<i>1,086,817</i>
老朽化の著しい土崎消防署本署庁舎について年次計画に基づき改築を行い、市北部防災の基盤を強化する。	
・ 本体工事および各設備工事等	
(2) 車両整備経費(常備)	<i>180,297</i>
老朽化の著しい常備一線車両を更新整備する。	
・ 救助工作車 型(土崎救助)	
・ 水槽付消防ポンプ自動車(河辺)	
・ 救急指揮支援車(消防本部)	
3 消防団組織の充実強化(消防本部)	2,719
車両整備経費(非常備)	
消防団機能の維持向上をはかるため小型動力ポンプ2台を更新整備する。	
・ 小型動力ポンプ(下新城分団笹島班、下浜分団桂根班)	
4 救急・救命体制の整備(消防本部)	43,264
(1) 救急業務高度化推進事業	<i>40,131</i>
市民が常に高度な救命処置を受けられるよう、救急救命士を養成するとともに高規格救急自動車および高度救命処置用資機材を計画的に更新し救急救命体制を整備する。	
・ 救急救命士の養成(2名)	
・ 救急隊員の養成(8名)	
・ 高規格救急自動車更新(秋田南)	
・ 高度救命処置用資機材購入ほか	
(2) 救急業務メディカルコントロール体制運営事業	<i>3,033</i>
薬剤投与など高度な救命処置に対するホットラインによる指示体制、医学的観点からの事後検証、また、定期的な病院実習からなる再教育等のメディカルコントロール体制の維持向上に努める。	
・ 事後検証に対する手数料	
・ 医療機関委託契約(市立・赤十字・中通・成人病・脳研・組合)	
・ 救急救命士病院実習	
(3) 応急手当普及啓発事業	<i>50</i>
市民による応急手当が救命に反映できるよう、AED設置の促進をはかるとともに、応急手当に関する知識、技術の普及啓発に努める。	

【4項 社会保障制度の確保】

1 特定健康診査・特定保健指導事業(市民生活部)	172,605
高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)対策として、特定健康診査・特定保健指導を実施することで、生活習慣病の発症や重症化を防ぐ。	
・ 対象者	40歳以上の国民健康保険の加入者
・ 平成24年度の目標	健康診査の受診率30%(16,464人) 保健指導の実施率45%(802人)

<p>2 人間ドック保健事業（市民生活部）</p> <p>人間ドック実施による疾病の予防と早期発見で、国民健康保険加入者の健康保持増進と、医療費節減に資することを目的とする。</p> <p>35歳以上の国民健康保険加入者が人間ドックを受診する際に受診料の7割相当額を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 35歳以上の国民健康保険の加入者 ・定員 1,200人 ・助成額 受診料の7割を助成 	<p>32,627</p>								
<p>3 健康診査の助成（市民生活部）</p> <p>予防保健の普及強化をはかり、被保険者の自主的な健康管理の向上に資することを目的とする。</p> <p>40歳以上（ただし、子宮頸がん検診は20歳～39歳および40歳以上は偶数歳、前立腺がん検診は50歳以上が対象）の国民健康保険加入者が、秋田市で実施する健康診査を受診するときは、自己負担分を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 40歳以上の国民健康保険加入者 ・助成額 自己負担額を助成 ・助成する健診 大腸がん検診・胃がん検診・子宮頸がん検診・前立腺がん検診 	<p>22,087</p>								
<p>4 自立支援プログラム策定実施推進事業（福祉保健部）</p> <p>生活保護受給世帯等の自立を支援するため、自立支援プログラムの策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施の一環として、専門職員を配置し助言・指導を行う。 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(1) 生活保護受給母子世帯等自立支援事業</td> <td style="text-align: right;">6,221</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(2) 就労支援員活用自立支援事業</td> <td style="text-align: right;">6,628</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(3) ひきこもり対策自立支援事業</td> <td style="text-align: right;">3,285</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(4) 新 子ども健全育成支援事業</td> <td style="text-align: right;">4,147</td> </tr> </table>	(1) 生活保護受給母子世帯等自立支援事業	6,221	(2) 就労支援員活用自立支援事業	6,628	(3) ひきこもり対策自立支援事業	3,285	(4) 新 子ども健全育成支援事業	4,147	<p>20,281</p>
(1) 生活保護受給母子世帯等自立支援事業	6,221								
(2) 就労支援員活用自立支援事業	6,628								
(3) ひきこもり対策自立支援事業	3,285								
(4) 新 子ども健全育成支援事業	4,147								

5 介護保険事業（福祉保健部・保健所）	25,417,315
介護サービス給付事業等を行うとともに、さらなる制度の普及啓発とサービス利用に関する情報提供や市民ニーズの把握および相談体制の充実に努める。	
(1) 保険給付費	24,700,000
(2) 地域支援事業費	365,199
ア 介護予防事業	
・二次予防事業対象者把握事業	
・通所型介護予防事業	
・訪問型介護予防事業	
・はつらつくらぶ事業	
・ 新 認知症予防事業	
・ 新[成] 介護支援ボランティア制度運営経費	
・高齢者生活管理指導員派遣事業	
・高齢者生活管理指導短期宿泊事業	
・介護予防健康相談教育事業	
イ 包括的支援事業	
・地域包括支援センター運営協議会経費	
・ [成] 地域包括支援センター運営事業	
ウ 任意事業	
・介護給付適正化事業	
・家族介護継続支援事業	
・介護家族健康教育事業	
・成年後見制度利用支援事業	
・「食」の自立支援事業	
・ふれあいのまちづくり事業	
・健康づくり・生きがいづくり支援事業	
・いきいきサロン事業	
・福祉用具・住宅改修支援事業	
・認知症サポーター養成事業	
 6 老人福祉施設等介護雇用プログラム推進事業（福祉保健部）	 16,921
離職失業者等を有期雇用契約労働者として介護施設等で雇用するとともに、介護資格取得のための養成講座を受講させる。	

4章 家族と地域が支えあう元気なまち

1節 家族や地域を支える絆づくり

【1項 家族・地域の絆づくりの推進】

- | | | |
|---|---|-------|
| 1 | 〔成〕家族・地域の絆づくり推進事業（市民生活部） | 3,565 |
| | 家族の週間にあわせ「絆のコンサート」や絆映画上映会を開催するほか、小学生を対象にした学習会を行うなど、市民一人ひとりが、絆を大切にす
る気運を醸成する。 | |
| 2 | 〔成〕若者が創る出会いの場応援事業（子ども未来部） | 1,360 |
| | 結婚を望む市民がパートナーとめぐり逢う契機とするため、民間企業
又はNPO等が実施する交流イベントに対し、補助金を交付する。 | |
| 3 | 〔成〕あきた結婚支援センター運営経費負担金（子ども未来部） | 1,098 |
| | 秋田県が平成23年度から、県、市町村、協力団体を構成員として立ち
上げた同センターの運営経費を負担する。 | |

【2項 男女共生社会の確立】

- | | | |
|---|---|-------|
| 1 | 男女共生推進事業（市民生活部） | 4,887 |
| | 男女共生社会の実現のため、「第3次秋田市男女共生社会への市民行動
計画」に基づき、男女共生フォーラムや女性セミナーなどを実施するほか、
24年度が同計画の最終年度となることから、次期行動計画を策定する。 | |

2節 地域福祉の充実

【1項 地域福祉の推進】

- | | | |
|---|--|--------|
| 1 | 地域福祉計画推進経費（福祉保健部） | 1,848 |
| | 地域福祉計画の重点事業を推進するため、地域福祉推進関係者連絡会や
地域福祉の担い手育成の研修会を開催する。また、災害時の避難支援対象
者の名簿を更新するとともに、各地区における個別避難支援プラン作成の
取組を促進する。 | |
| 2 | 〔新〕地域福祉計画策定経費（福祉保健部） | 1,999 |
| | 第3次地域福祉計画の策定に向け、市民アンケート調査を実施する。 | |
| 3 | 地域保健・福祉活動推進事業（福祉保健部） | 1,821 |
| | 地域振興基金を活用し、民間団体の行う在宅福祉の推進と健康づくり等
に資する事業を支援する。 | |
| 4 | 民生委員活動推進事業（福祉保健部） | 61,070 |
| | 社会福祉の増進に努める民生児童委員および民生児童委員協議会の活動
を促進し、地域福祉の向上をはかる。 | |

- | | | |
|----------|--|-------|
| 5 | 〔成〕要援護者支援体制整備事業（福祉保健部）
要援護者台帳を基に、庁内での情報共有を行うとともに、災害時要援護者の避難支援プランの取組と連動させ、地域への情報提供の拡充を行う。 | 3,786 |
| 6 | 戦没者追悼式・平和祈念式典開催経費（福祉保健部）
秋田市出身の戦没者および被災者の冥福と恒久平和を祈念するために、戦没者追悼式・平和祈念式典を開催する。 | 833 |
| 7 | 修学一時資金緊急支援金交付事業（福祉保健部）
秋田市に居住する者又はその子弟が大学等に入学する際の入学金・支度金などの一時的費用を、市内の金融機関から借りた場合に、利子補給金を交付するとともに、生活福祉資金等を利用している世帯へ一定額の給付を行う。 | 5,574 |

【2項 児童福祉・子育て支援の充実】

- | | | |
|----------|--|-----------|
| 1 | 福祉医療費給付事業（福祉保健部）
乳幼児や障がい者等の心身の健康の保持と生活の安定をはかるため、医療費の自己負担分を助成する。
・対象者 乳幼児、ひとり親家庭等の児童、高齢身体障がい者、重度心身障がい児（者） | 2,035,877 |
| 2 | 夜間休日応急診療所関係経費（保健所）
夜間、休日等における小児を中心とした初期救急医療を確保するため、市立夜間休日応急診療所を運営する。 | 73,954 |
| 3 | 子ども未来センター運営事業（子ども未来部）
市民協働による地域子育て支援、育児サークルの支援、情報提供等のほか、子育てや女性の悩み相談等、総合的な子育て支援施策を推進する。 | 17,896 |
| 4 | 〔成〕子育て家庭応援事業（子ども未来部）
社会全体で子育てを支える取組として、赤ちゃんのえきマップや子育て情報HPを通じて、子育てにやさしい施設を広く周知するとともに、アンケートにより、子育て家庭の意識調査を行う。 | 2,674 |
| 5 | 子ども広場運営事業（子ども未来部）
フォンテA K I T A内で、子どもが自由に遊び、親同士が情報交換できる場を提供するとともに、短時間の託児を実施することにより子育てを支援する。 | 25,858 |
| 6 | 〔成〕地域子育て支援ネットワーク事業（子ども未来部）
地域全体で子育て支援に取り組む体制を整え、地域主導による子育て支援活動を継続できるよう支援する。
南部・東部・中央地域において、子育て支援団体や保育所、幼稚園等子育ての関係者等で構成する連絡会を設置し、連絡会議や研修会等子育て支援事業を協働して実施する。さらに、全市7地域の子育て支援ネットワーク連絡会代表者による（仮称）地域子育て支援ネットワーク連絡会代表者会議を新たに設置し、地域の子育て支援活動の情報交換等を実施する。 | 2,002 |

7 在宅子育てサポート事業（子ども未来部）	36,106
在宅で子育てをしている家庭に対し、子育てサポートクーポン券による複数の子育て支援サービスを提供する。	
(1) わんぱくキッズのおでかけプラン	16,950
親子参加型日帰り遠足サービスを提供	
(2) なかよし親子でおでかけプラン	1,910
大森山動物園やザ・ブーンなどの利用料を助成	
(3) 在宅ママ・パパのゆっくりプラン	3,136
一時預かりサービスの利用料を助成	
(4) 親子の絵本プラン	6,291
幼児向け絵本の購入費を助成	
(5) はいポーズ！プラン	4,012
写真館等での親子の記念撮影料等を助成	
8 ファミリー・サポート・センター運営事業（子ども未来部）	9,100
子育ての援助を行いたい人（協力会員）および子育ての援助を受けたい人（利用会員）の相互援助活動により、子どもの一時預かり等を行う。	
9 [成]ワーク・ライフ・バランス推進事業（子ども未来部）	3,648
ワーク・ライフ・バランスの推進をはかるため、市民への啓発や企業への働きかけを行うとともに、子育て支援等に役立つイベント、学習会等を開催する団体の取組に対する支援を行う。	
10 児童虐待防止推進経費（子ども未来部）	1,767
児童虐待の未然防止と早期発見・早期対応をはかるため、要保護児童対策地域協議会を設置運営し、関係機関との連携強化や支援体制を整備するとともに市民等に対して、虐待防止の啓発活動を実施する。	
11 養育支援訪問事業（子ども未来部）	754
養育支援が必要であると判断した家庭を訪問し、家事援助・育児支援、養育に関する指導、助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育が確保されるよう支援する。	
12 ひとり親家庭自立支援事業（子ども未来部）	7,615
ひとり親家庭の母親を対象とした就労支援を行う。	
(1) 市主催就業支援講習会	657
(2) 自立支援教育訓練給付金事業	190
(3) 母子家庭高等技能訓練促進費事業	6,768
看護師等の資格取得を支援するため修業期間の一定期間において、高等技能訓練促進費を支給	
13 母子寡婦福祉資金貸付事業（子ども未来部）	79,901
母子家庭および寡婦に対して修学資金・生活資金などの貸付けを行う。	
・貸付見込件数	（母子）151件
	（寡婦）5件

14	すこやか子育て支援事業（子ども未来部） 認定こども園、へき地保育所および認可外保育施設に入所している児童の保育料を世帯の所得に応じた割合で助成する。	110,058
15	乳幼児健康診査事業（子ども未来部） 乳幼児健康診査や2歳児歯科健康診査を行い、乳幼児の発育・発達の確認、疾病の早期発見および保健指導を行う。 事後指導として、専門スタッフによる経過観察クリニックおよび養育指導教室を実施する。	74,353
16	妊産婦保健事業（子ども未来部） 医療機関方式による妊婦健康診査を行うとともに、保健指導を必要とする妊産婦および新生児に対して訪問指導を行う。	208,198
17	未熟児養育医療給付事業（子ども未来部） 母子保健法に基づき、入院を必要とする未熟児（1歳未満）に対して医療費の給付を行う。	25,355
18	小児慢性特定疾患治療研究事業（子ども未来部） 児童福祉法に基づき、対象疾患に罹患する18歳未満の児童に対し医療費の給付を行う。また、日常生活の便宜をはかるため、日常生活用具の給付を行う。	71,995
19	特定不妊治療費助成事業（子ども未来部） 特定不妊治療（体外受精および顕微授精）を指定医療機関で行った夫婦に対し、治療に要する費用の一部を助成する。 ・助成限度額 1回15万円上限 1回20万円上限（市拡充分5万円） ・助成回数 5年10回 5年15回（市拡充分5回） ・所得制限 前年度夫婦合算所得730万円未満	36,702
20	育児支援事業（子ども未来部） 育児不安や育児ストレス等を未然に防ぎ、安心して子育てができるよう、生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、育児相談や養育支援を行う。	7,385
21	〔新〕〔成〕幼児フッ化物塗布事業（子ども未来部） 幼児のむし歯罹患率の減少およびむし歯予防に対する保護者の意識付けと正しい知識の普及をはかるため、フッ化物塗布を行う。 ・対象 2～5歳児 ・実施方法 医療機関で年1回実施	6,500
22	私立保育所延長保育促進事業（子ども未来部） 午後6時以降の延長保育を行う。 ・実施施設 30分延長 15施設 1時間延長 24施設 2時間延長 4施設	240,911
23	公立保育所延長保育促進事業（子ども未来部） 午後6時以降の1時間延長保育を行う。 ・実施施設 13施設	43,302

<p>24 私立保育所一時預かり事業（子ども未来部） パートタイム就労や傷病等により一時的に育児ができなくなった場合の一時保育を行う。 ・実施施設 39施設</p>	<p>31,940</p>
<p>25 公立保育所一時預かり・特定保育事業（子ども未来部） 一時保育および短時間（5時間以内）保育を行う。 (1) 一時預かり パートタイム就労や傷病等により一時的に育児ができなくなった場合の一時保育 ・実施施設 13施設 (2) 特定保育 1か月当たりおおむね64時間以上の保育が必要な児童の保育 ・実施施設 1施設</p>	<p>16,733</p>
<p>26 私立保育所休日保育事業（子ども未来部） 就労等により休日に育児ができなくなった場合の休日保育を行う。 ・実施施設 5施設</p>	<p>8,860</p>
<p>27 病児・病後児保育事業（子ども未来部） (1) 体調不良児対応型 保育中に体調不良になったが、保護者が勤務等の都合で直ちに迎えに来られない場合に、保護者が迎えに来るまでの間の預かり ・実施施設 2施設 (2) 病後児対応型 病気回復期のため集団保育が困難で、保護者が勤務等の都合により家庭で育児を行うことが困難な児童の預かり ・実施施設 5施設</p>	<p>26,988 8,620 18,368</p>
<p>28 保育児童受入拡大支援事業（子ども未来部） 緊急雇用創出臨時対策基金を活用し、私立認可保育所、認定保育施設および幼稚園に対し、保育士の雇用を委託し、保育の質の向上や3歳未満児の受入れをはかる。</p>	<p>78,890</p>
<p>29 認定保育施設助成事業（子ども未来部） 入所児童の処遇向上と待機児童の受入施設としての機能維持をはかるため、一定の基準を満たす認可外保育施設に助成を行う。 (1) 現行補助基準による助成 児童割(保育料助成)、運営経費助成、児童保険料など (2) 新 0～2歳児加算 0～2歳児の受け入れに対して1人当たり年額20,000円を助成</p>	<p>34,777 30,377 4,440</p>
<p>30 新 認定保育施設等AED整備経費（子ども未来部） AED（自動体外式除細動器）を認定保育施設および幼稚園内に設置し、乳幼児が安心して保育を受ける環境を保持する。</p>	<p>6,300</p>

【3項 障がい者福祉の充実】

- | | |
|--|---------|
| 1 地域活動支援センター運営費補助事業（福祉保健部） | 39,263 |
| 在宅の障がい者等に対し、通所により作業訓練、生活指導、創作的活動の機会の提供等を行う地域活動支援センターを運営するため、NPO法人等に運営を委託又は運営費を補助する。
・市内6か所 | |
| 2 障がい者交通費補助事業（福祉保健部） | 109,892 |
| 障がい者の経済的負担の軽減と生活圏の拡大をはかるため、在宅の身体・知的障がい者のバス運賃を無料化する。また、重度の身体障がい者の福祉の増進をはかるため、在宅の重度身体障がい者の通院加療の際のタクシー利用料金の一部を給付する。 | |
| 3 障がい者社会参加促進事業（福祉保健部） | 1,526 |
| 障がい者の自立と社会参加を促進するため、手話奉仕員・要約筆記奉仕員の養成研修や点字広報等の発行、障がい者スポーツ教室などを開催する。 | |
| 4 コミュニケーション支援事業（福祉保健部） | 8,029 |
| 聴覚障がい者等の社会生活におけるコミュニケーションの円滑化を支援し、自立と社会参加を促進するため、手話通訳者の設置や、手話通訳者・要約筆記奉仕員の派遣等を行う。 | |
| 5 知的障がい者就労環境支援事業（福祉保健部） | 4,429 |
| 知的障がい者の就労の安定と拡大をはかるため、秋田市リサイクルプラザにおける知的障がい者の作業訓練生に対し、指導を行う指導員を配置するとともに、一般就労への支援を行う。 | |
| 6 相談支援等事業（福祉保健部） | 39,603 |
| 障がい者等が自立した日常生活と社会生活を営むことができるようにするため、障がい者やその介護者からの相談に応じ、情報の提供や助言、その他障害福祉サービスの利用等必要な支援業務を指定相談支援事業所に委託する。 | |
| 7 障害者福祉施設整備費補助金（福祉保健部） | 19,000 |
| 障害者福祉施設の整備を促進するため、社会福祉法人が行う障害福祉サービス事業所の創設（1か所）に対し補助する。
・サービス種類 共同生活介護（ケアホーム）
・定員 5人
・開設予定 平成24年度 | |
| 8 障がい者プラン推進経費（福祉保健部） | 2,312 |
| 第4次秋田市障がい者プランを策定するとともに、「障がい者のためのくらしのしおり」を作成する。 | |
| 9 難聴児補聴器購入費助成事業（福祉保健部） | 590 |
| 補聴器の装用により難聴児の言語の習得やコミュニケーション力の向上を促進するため、身体障害者手帳の交付対象とならない程度の難聴児に対し、補聴器の購入費用の一部を助成する。 | |

10	視覚障害者用電子白杖^{はくじょう}購入費助成事業（福祉保健部）	188
	視覚障がい者の安全歩行に効果が期待される障害物の検知機能に優れた電子白杖の普及を促進するため、重度の視覚障がい児（者）に対し、同白杖の購入費用の一部を助成する。	
11	〔新〕人工内耳体外部装置購入費助成事業（福祉保健部）	400
	聴覚障がい者の聞こえを補う機器である人工内耳の装用に係る経済的負担を軽減するため、現に人工内耳を装用している障がい児（者）に対し、人工内耳体外部装置の購入費用の一部を助成する。	
12	障がい児者日中一時支援事業（福祉保健部）	15,254
	障がい児（者）の介護者が急病等のやむを得ない理由で一時的に介護できない場合に、日中、施設において障がい児（者）を介護する。また、特別支援学校に通学する障がい児（者）の介護者の就労支援等のため、放課後や長期休暇において、空き教室等を利用し、一時的に介護する。	
13	精神障がい者交通費補助事業（保健所）	9,879
	精神障がい者の社会復帰を促進するため、通院および訓練施設への通所のために路線バスを利用する精神障害者保健福祉手帳所有者に対して、福祉特別乗車票を発行し、バス運賃を無料化する。	

【4項 高齢者福祉の充実】

1	後期高齢者健康診査事業（市民生活部）	74,761
	後期高齢者医療制度の被保険者を対象に健康診査を実施し、高齢者のQOL（生活の質）を確保するとともに、糖尿病等の生活習慣病を早期発見する。 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 後期高齢者医療制度の被保険者 ・平成24年度の目標 健康診査の実施率20%（8,389人） 	
2	老人クラブ補助事業（福祉保健部）	15,492
	高齢者の健康と体力づくり、社会奉仕活動、地域交流活動事業を対象として、単位老人クラブおよび市老人クラブ連合会に助成する。 (1) 老人クラブ助成 8,282 (2) 市老人クラブ連合会助成 5,887	
3	〔成〕高齢者コインバス事業（福祉保健部）	98,384
	市内の路線バスを利用する際、市が交付する資格証明書を携帯している満70歳以上の高齢者が、100円で乗車できるようにする。	
4	〔成〕エイジフレンドリーシティ構想推進事業（福祉保健部）	7,916
	市民一人ひとりがエイジフレンドリーシティの理念を理解し、高齢者が能力や経験、知識を十分に発揮できるようフォーラム、研修会などを通じて啓発活動を進めるとともに、推進協議会を開催し、WHO（世界保健機関）グローバルネットワーク行動計画の策定に着手する。	

<p>5 [成] 介護支援ボランティア制度運営経費（福祉保健部）</p> <p>本人の健康増進や介護予防、社会参加や地域貢献を通じた生きがいを促進するため、高齢者の介護支援ボランティア活動実績等を評価した上で、ポイントを付与し、その高齢者の申出により、ポイントを換金した交付金を交付する介護支援ボランティア制度を実施する。</p>	4,706
<p>6 新[成] 傾聴ボランティア養成事業（福祉保健部）</p> <p>中高年者を対象として、傾聴ボランティア養成研修を開催し、高齢者の孤立防止・自殺予防をはかるとともに、ボランティア活動を通して高齢者の介護予防、生きがいを促進する。</p>	912
<p>7 緊急通報システム貸与事業（福祉保健部）</p> <p>緊急事態が発生した場合に、関係機関や協力員に救助を求めることができる装置を貸与するとともに、週1回の「お元気コール」により安否確認を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等 	28,349
<p>8 高齢者軽度生活援助事業（福祉保健部）</p> <p>日常生活上の軽易な作業援助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・援助内容 外出付添、食材の買物、庭の清掃、宅地内の雪よせ等 ・対象者 おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等 	21,010
<p>9 いきいき長寿はり・きゅう・マッサージ費助成事業（福祉保健部）</p> <p>はり・きゅう・マッサージ受療費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 後期高齢医療制度の被保険者 ・助成内容 1回の受療に対し800円を助成（1人当たり年12回限度） 	4,551
<p>10 [成] 地域包括支援センター運営事業（福祉保健部）</p> <p>地域包括ケアを推進するため、介護予防事業に係るケアマネジメントや、高齢者と家族に対する総合的な相談および支援、高齢者に対する虐待の防止および対応等の権利擁護について、地域において一体的かつ包括的に担う市内11か所の地域包括支援センターの運営を社会福祉法人等へ委託し実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新 高齢者人口加算の新設 	217,877
<p>11 新[成] バス待合所改修事業費補助金（都市整備部）</p> <p>高齢者の利用が多く、かつ路線バスとマイタウン・バスの交通結節点となっているバス待合所を整備し、バス利用環境を改善することにより、高齢者の社会参加とバス利用の促進をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 事業費の1/3（限度額2,000千円） 	2,000

3節 市民の主体的な活動の実現

【1項 市民による地域づくりの推進】

<p>1 新 南部市民サービスセンター（仮称）整備事業（市民生活部）</p> <p>（仮称）南部市民サービスセンターの整備にあたり、現御野場地域センターの解体工事を実施するとともに、工事期間中の窓口サービス等を行う仮設の地域センターを設置する。</p>	47,552
---	--------

- | | |
|---|---|
| <p>2 新 東部市民サービスセンター（仮称）建設準備経費（市民生活部）
（仮称）東部市民サービスセンターの建設に向けて、構造設計業務等を行う。</p> | <p>6,220</p> |
| <p>3 各市民サービスセンター地域保全費および地域振興費(子育て支援)(市民生活部)</p> <p>各市民サービスセンターにおいて、農道・道路および公園にかかる維持管理等の一定範囲の業務を行う。また、子育て交流ひろばで、地域子育て支援を行う。</p> <p>(1) 西部市民サービスセンター
(2) 北部市民サービスセンター
(3) 河辺市民サービスセンター
(4) 雄和市民サービスセンター</p> | <p>148,998</p> <p>49,043
60,480
21,929
17,546</p> |
| <p>4 勝平地区コミュニティセンター改築事業（市民生活部）
築30年を迎え老朽化が進んでいる勝平地区コミュニティセンターを、勝平児童館との複合施設として改築する。
・事業年度 平成23年度～25年度
・24年度事業 建築工事
・延べ床面積 1,300㎡（コミセン930㎡、児童センター370㎡）</p> | <p>289,699</p> |

【2項 市民活動の促進】

- | | |
|--|---------------|
| <p>1 地域支援事業（市民生活部）
コミュニティセンター等を巡回し、地域の各種相談に対応するとともに、「地域づくり交付金」による、地域課題の解決に向けた自主的な活動への支援を強化する。</p> | <p>25,407</p> |
| <p>2 新 市民憲章運動推進第47回全国大会開催費負担金（市民生活部）
平成24年度に秋田市で開催される「市民憲章運動推進第47回全国大会」の大会運営を、秋田市市民憲章推進協議会とともに支援する。</p> | <p>1,500</p> |
| <p>3 市民活動育成・支援経費（市民生活部）
市民協働のまちづくりを推進するため、アルヴェの市民活動センターにおいて、市民活動の啓発事業や支援事業、情報の受発信等を行う。</p> | <p>2,284</p> |
| <p>4 西部工業団地^{みりょく}美緑アップ事業（商工部）
西部工業団地内の緩衝緑地の維持管理の一部を地元の市民団体に委託する。</p> | <p>500</p> |

5章 人と文化をはぐくむ誇れるまち

1節 文化の創造

【1項 文化遺産の保存と活用】

- | | |
|---|--------|
| 1 永年保存文書等データベース化事業（総務部） | 1,271 |
| 主に戦前の永年保存文書、市史編さん事業で収集・保存した歴史資料について、デジタルデータ化を実施するとともに、デジタルデータ化の終了した永年保存文書等の目録をホームページ上で公表することにより、広く市民の閲覧・利用に供する。 | |
| 2 史跡秋田城跡発掘調査関係経費（教育委員会） | 20,082 |
| (1) 秋田城跡発掘調査経費 | 9,800 |
| 秋田城跡の実態解明と保存管理の基礎資料を得るため、発掘調査を実施する。 | |
| (2) 市内遺跡出土遺物保存処理経費 | 1,000 |
| 秋田城跡および市内遺跡から出土した金属・木製品等を展示・活用するために、科学的処理を施す。 | |
| (3) 秋田城跡保存管理計画改定事業 | 5,003 |
| 秋田城跡を適切に保存管理するための施策や管理区分を定めた保存管理計画の改訂を行う。 | |
| (4) 秋田城跡史跡公園等管理経費 | 4,279 |
| 秋田城跡史跡公園を市民の郷土学習の場、憩いの場として活用するため、公園施設の修理・草刈り・危険樹伐採などを行う。 | |
| 3 史跡秋田城跡保存関係経費（教育委員会） | 35,989 |
| (1) 秋田城跡土地買上事業 | 15,995 |
| 秋田城跡を保存整備するために、土地の公有化をはかる。 | |
| (2) 史跡等保存整備事業 | 18,994 |
| 見学者用トイレを建設する。 | |
| (3) 秋田城跡保存活用整備事業 | 1,000 |
| 各種講座や体験学習を行うとともに、事業公開と周知のため情報発信を行う。 | |
| 4 新[成] 史跡秋田城跡歴史資料館（仮称）整備事業（教育委員会） | 2,171 |
| 秋田城跡の公開・活用の拠点施設となる歴史資料館建設に向け、展示の基本設計を行う。 | |
| 5 特別天然記念物（カモシカ）食害対策事業（教育委員会） | 3,300 |
| 特別天然記念物であるカモシカの保護と農作物被害を防止するため、農業被害に対しては防護網と忌避臭袋を支給し、林業被害に対しては忌避剤の塗布を行う。 | |
| また、被害の防止について関係団体と緊密な連携をとり、被害の軽減をはかるためにカモシカ被害対策協議会を開催する。 | |
| 6 遺跡事前発掘調査事業（教育委員会） | 1,000 |
| 宅地造成などの開発行為から埋蔵文化財を保護するために、事前発掘調査を行う。 | |

- | | |
|--|--------|
| 7 文化財保存事業補助金（教育委員会） | 966 |
| <p>国指定文化財（建造物）を適切に保存・活用するため、管理費等を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要文化財「嵯峨家住宅」 ・重要文化財「天徳寺」 ・重要文化財「三浦家住宅」 | |
| 8 地蔵田遺跡公開活用事業（教育委員会） | 1,000 |
| <p>日本で初めて木柵で囲まれた弥生時代前期の集落跡が発見された史跡地蔵田遺跡を、市民の郷土学習の場や地域資源として市民協働で公開・活用をはかる。</p> | |
| 9 新[成]地蔵田遺跡出土品展示施設等整備事業（教育委員会） | 17,324 |
| <p>平成13年度から弥生時代（約2,200年前）の集落の復元整備を行ってきた史跡地蔵田遺跡等の出土品を展示する施設等を整備し、復元した史跡と出土品を一体的に理解できるようにする。</p> | |
| 10 [成]国指定名勝如斯亭庭園保存整備事業（教育委員会） | 39,902 |
| <p>如斯亭庭園の建物や庭園の修復整備を行うために、発掘調査や実施設計を行う。また、整備指導委員会の開催や、整備後の一般公開に向けた庭園案内ボランティア育成のための講座を行う。</p> | |
| 11 [成]文化財イラストマップ作成事業（教育委員会） | 1,362 |
| <p>点在する文化財や周辺文化施設を紹介するイラストマップを作成するとともに、文化財散策会を行い利活用をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寺内地区 | |
| 12 新文化財関係資料整理事業(教育委員会) | 8,599 |
| <p>発掘調査カラーポジ写真や寄贈図書、「秋田市埋蔵文化財地理情報システム」の修正、文化財標柱データを整理することにより、今後の文化財管理を円滑にする。</p> | |
| 13 新下堤G遺跡出土遺物整理事業(教育委員会) | 19,272 |
| <p>1982年に発掘調査された下堤G遺跡の出土遺物の中で、学術的に価値の高い旧石器時代の遺物を再整理し、正式な報告書を刊行し、学術資料および郷土学習の材料として活用をはかる。</p> | |

【2項 市民文化の振興】

- | | |
|---|-------|
| 1 平成26年度国民文化祭関係経費（企画財政部） | 1,114 |
| <p>平成26年度に本県で開催される国民文化祭に向け、本市が主催する事業に関する市実行委員会を組織し、準備態勢を整える。</p> | |
| 2 文化振興基金事業（教育委員会） | 1,997 |
| <p>芸術および学術などの各分野において前年度に優秀な作品を発表し、本市文化の振興に大きく寄与した個人・団体を表彰し、顕彰する。</p> <p>また、文化活動を積極的に企画・実施することができるよう、市民の自主的な文化・芸術活動に事業費の一部を助成する。</p> | |

3 文化振興関係団体支援経費（教育委員会）	文化振興関係団体との共催事業実施と、青少年の音楽活動を支援する。	2,200
4 美術資料充実経費（教育委員会）	秋田ゆかりの作家である寺崎廣業の作品「郭子儀」を収集し、収蔵品の充実をはかる。また、コレクション展での活用をはかるため、金沢秀之助の作品「X繊維業者組合」を修復する。	2,608
5 教育普及事業及び調査研究事業（教育委員会）	市民を対象に、ワークショップや講座等を開催し、様々な美術に親しんでもらう機会を提供する。また、市民に質の高い美術関連情報を提供するため、作品や作家に関する調査・研究、展覧会や関連事業、美術館教育に関する調査・打合せを行う。	835
6 美術館企画展開催事業（教育委員会）	国内外の優れた美術品による展覧会を開催し、市民に美術を楽しむ機会を提供する。 「アートとあそぼう！」展 「日本近代絵画の巨匠たち」展	14,330
7 【成】「美術館の街」活性化事業（教育委員会）	新県立美術館の開館に合わせて、市立千秋美術館が魅力ある展覧会の開催を行い、多くの市民が芸術と触れ合う機会を創出し、新たな芸術文化地区として期待される中心市街地の活性化につなげる。あわせて、県立美術館との合同の印刷物作成など県市連携の取組を行う。 「愛のヴィクトリアン・ジュエリー展」 「ナント美術館展」 「聖地巡礼 野町和嘉写真展」	49,818
8 美術館施設整備等経費（教育委員会）	建築から20年を経過した秋田総合生活文化会館・美術館(アトリオン)の建築・設備の劣化対策として美術館専用部と県・市・民間(日本生命)の共用部の建築と電気・空調・衛生などの設備の長期修繕を10年計画で行う。	47,769
9 赤れんが郷土館企画展開催等事業（教育委員会）	郷土秋田の歴史や文化をテーマにした企画展や学習講座を開催するとともに、資料調査や収蔵資料を充実させることで、市民文化の振興をはかる。 ・洋風建築INあきた 第1部 県内の洋風建築 第2部 赤れんが館とその時代 ・～石井露月生誕140年記念～ 露月とその時代 ・木版画家・勝平得之展 ・秋田公立美術工芸短期大学附属高等学院展 ～明日のクリエイターたち～	2,461

- 10 **新 赤れんが館築100年記念事業（教育委員会）** 679
 国の重要文化財である赤れんが館（旧秋田銀行本店本館）が平成24年7月に築100年を迎えるに当たり、歴史文化資源である赤れんが館の魅力を高めるため、建物を利活用した記念事業を開催する。
- 11 **佐竹史料館企画展開催等事業（教育委員会）** 1,962
 秋田藩に関する展覧会や市民講座等の開催により、市民の歴史学習の要望に応えるとともに、資料の計画的な収集をはかり、県内外に秋田の江戸時代を紹介する。
- ・新収蔵品展 4月～ 7月
 - ・絵図でみる秋田藩 7月～ 12月
 - ・秋田藩主と家臣たち 12月～ 3月
 - ・旧黒沢家住宅パネル展 8月
 - ・旧黒沢家住宅秋田藩武家の生活展 10月
- 12 **文化会館自主事業（教育委員会）** 1,751
 補助事業等を活用し市民に優れた芸術の鑑賞機会を提供し、芸術に対する意識の高揚をはかる。
- ・オンバト＋公演 6月
 - ・秋田こども邦舞・邦楽公演 7月
 - ・こころの劇場公演 9月
 - ・シエナ・ウインド・オーケストラ公演 10月
- 13 **新 文化会館設備改修事業（教育委員会）** 314,108
 耐用年数を大幅に超過し、緊急に改修の必要がある設備を改修する。
- ・大小ホール舞台調光設備改修工事
 - ・大小ホール舞台調光設備改修工事監理業務等委託
 - ・市民ホールエレベーター改修工事
 - ・地下灯油タンク更新工事

【3項 生涯スポーツの推進】

- 1 **体育振興各種補助金（教育委員会）** 3,642
 スポーツの普及振興と競技力向上のため、全国大会等の出場費を小学生、中学生および引率者に補助する。また、秋田市内で開催される全国大会等（全国官公庁バスケットボール選手権大会ほか2大会）に対し、開催費を補助する。
- 2 **次世代アスリート育成事業（教育委員会）** 1,275
 次代を担うアスリートを育成するため、実績ある講師を招聘し、講義や実技指導などを実施する。市内の中学校野球部の監督、選手に体力や技術力向上のためのノウハウを学んでもらい、競技力の向上につなげる。

- | | |
|--|---------------|
| 3 市民スポーツ活動振興事業（教育委員会） | 19,273 |
| <p>スポーツに親しむ環境づくりを進めるとともに、市民スポーツの意識啓発をはかりながら、地域および生涯スポーツの普及・振興に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会等開催事業
全市一斉スポレク、市民スポーツ祭の開催、ラジオ体操の普及、ウインタースポーツの普及 ・スポーツ団体育成事業
スポーツ少年団の育成支援、指導者養成セミナーの開催 ・地域スポーツ活動普及振興事業
スポーツ教室やウォーキング教室、交流会の開催 | |
| 4 はずむスポーツ都市推進事業（教育委員会） | 4,000 |
| <p>スポーツ振興基金を活用し、はずむスポーツ都市のPRに努めながら幅広い世代が健康づくりに取り組めるイベントや講習会等を実施し、第2次スポーツ振興マスタープランの推進をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気軽にスポーツに親しむ環境づくり
高齢者から子供まで、幅広い年代の多くの市民が参加できるイベント等（8人制バレーボール大会、ファミリーマラソン大会）の開催 ・健康づくりと高齢者の運動習慣定着
健康につながる知識の取得や運動方法などの講習会等（ウォーキング講習会、健康運動教室）の開催 ・子どものスポーツ活動の推進 ・はずむスポーツ都市PR事業
「はずむスポーツ都市」のイベントリーフレットおよびポスターの作成、マスコットキャラクターの活用、スポーツ賞の授与 | |
| 5 新 第39回東北総合体育大会開催等経費（教育委員会） | 2,516 |
| <p>平成24年に本県で開催される「東北総合体育大会」の秋田市開催競技（14競技）の開催支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主会期 8月17日～8月19日 ・開催競技 水泳（水球）ほか13競技 | |
| 6 新 体育施設整備補修等経費（教育委員会） | 9,200 |
| <p>平成23年7月の地上デジタル放送移行に伴い、アナログテレビ電波障害防除設備が不要になったことから、市立体育館および八橋陸上競技場周辺の各世帯に設置している設備を撤去する。</p> | |

【4項 国際交流の推進】

- | | |
|---|--------|
| 1 友好・姉妹都市交流推進事業（企画財政部） | 33,965 |
| <p>「秋田市国際交流マスタープラン」に基づき、友好姉妹都市との各種交流事業を実施し、市民の国際理解の促進や交流機会の拡大をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none">・ウラジオストク市姉妹都市提携20周年事業・キナイ半島郡交流合意都市提携20周年事業・蘭州市友好都市提携30周年事業 | |
| 2 国際平和推進事業（企画財政部） | 1,903 |
| <p>多くの市民に、戦争や核兵器の恐ろしさ、平和の大切さ、生命の尊さへの理解を深めてもらい、平和意識の高揚がはかれることを目指し、講話会や朗読会を開催する。</p> | |

2節 教育の充実

【1項 社会教育の充実】

- | | |
|--|---------|
| 1 [成] 放課後子どもプラン推進事業（子ども未来部） | 126,114 |
| <p>(1) [成] 放課後児童健全育成事業 75,406</p> <p>昼間保護者のいない家庭の児童を放課後に受け入れるため、36クラブに運営を委託し、健全育成を行う。なお、24年度から国の基準に満たない小規模クラブに対し、市単独事業として委託する。</p> | |
| <p>(2) [成] 放課後子ども教室推進事業 50,708</p> <p>児童館等において、子どもたちに健全な遊びの場と様々な体験・交流・学習の機会を提供する放課後子ども教室を実施し、安全・安心な子どもの居場所づくりを推進する。</p> | |
| 2 新 牛島児童センター（仮称）整備事業（子ども未来部） | 87,720 |
| <p>牛島小学校から約1.5kmの位置にある牛島児童館を、平成23年度に取得した用地に移転、改築し、利用児童の利便性の向上をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none">・所在地 牛島東四丁目1番、2番・施設概要 遊戯室、図書室、集会室等 延べ床面積380㎡・開館時期 平成25年4月 | |
| 3 新 勝平児童館解体経費（子ども未来部） | 7,950 |
| <p>平成23年度から2カ年計画で建築中の勝平児童センター（仮称）完成後、既存の勝平児童館を解体する。</p> <ul style="list-style-type: none">・所在地 新屋松美町6-1・構造 木造平屋建 延べ床面積214.65㎡・解体時期 平成24年10月 | |
| 4 新 [成] 太平児童室（仮称）整備事業（子ども未来部） | 4,967 |
| <p>太平小学校内に児童室を設置し、児童館未設置学区の解消をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none">・所在地 太平目長崎字上目長崎144・開設時期 平成24年5月 | |

- 5 **新[成] 豊岩児童室（仮称）整備事業（子ども未来部）** 6,187
 豊岩小学校内に児童室を設置し、児童館未設置学区の解消をはかる。
 ・所在地 豊岩豊巻字内縄尻90
 ・開設時期 平成24年5月
- 6 **新[成] 戸米川児童室（仮称）整備事業（子ども未来部）** 5,446
 戸米川小学校内に児童室を設置し、児童館未設置学区の解消をはかる。
 ・所在地 雄和戸賀沢字金山沢90 - 1
 ・開設時期 平成24年5月
- 7 **勝平児童センター（仮称）整備事業（子ども未来部）** 104,837
 老朽化した勝平児童館を、現在の勝平地区コミュニティセンター敷地内に同コミュニティセンターの改築工事と合わせて整備をはかる。
 ・事業年度 平成23年度～24年度
 ・所在地 新屋松美ガ丘東町10 - 10
 ・施設概要 遊戯室、図書・集会室等 延べ床面積369.78㎡
 ・開館時期 平成24年10月
- 8 **新成人のつどい開催事業（教育委員会）** 2,005
 新成人の新しい門出を祝福する記念行事を通して、新成人としての責任と自覚を促す機会とする。
 ・開催期日 平成25年1月13日（日）
 ・会場 秋田市立体育館（予定）
 ・対象 平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれの秋田市民
- 9 **社会教育各種団体補助金及び負担金（教育委員会）** 200
 社会教育の進行に寄与する事業を実施する社会教育関係団体へ補助金を交付し、自主的にかつ適切な活動をするための支援を行う。
 ・秋田市PTA連合会
 ・秋田市連合婦人会
- 10 **図書資料整備経費（教育委員会）** 13,477
 市民の読書活動推進のため図書を購入して貸出しに供するほか、学習支援や情報収集等に役立つ図書を常備する。
- 11 **新 土崎図書館施設整備等経費（教育委員会）** 17,427
 築20年を経過し、建物の劣化により雨漏りが進んでいるため、屋上の防水工事を行う。
- 12 **石井露月顕彰事業（教育委員会）** 3,337
 石井露月生誕140周年を記念し、全国俳句大会・第55回秋田市短詩型大会を開催するとともに、露月マップの作成、露月とその時代展および記念講演会等を開催する。

- | | |
|---|--------|
| <p>13 明徳館文庫運営事業（教育委員会）</p> <p>市民の読書活動推進のため各種事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サービスカウンター（図書館機能）
市立図書館やインターネット等で受付した予約資料の貸出
市立図書館で借受した資料の返却 ・ 子どもライブラリー
子ども連れが読み聞かせ等を行うためのスペース
職員やボランティアによる読み聞かせやおはなし会等の開催 ・ 市民学習スペース
市民が自主学習できるスペース
読み聞かせ等の指導講座や企画展示等の開催 | 21,545 |
| <p>14 新 子ども読書活動推進事業（教育委員会）</p> <p>子どもの読書活動を推進するため、市立図書館に学校図書館の整備などを支援する職員を1名ずつ配置し、市内全小学校との連携をはかる。また、児童に対し、図書館事業を体験させる。</p> | 9,726 |

【2項 学校教育の充実】

- | | |
|--|---|
| <p>1 幼稚園就園奨励事業（子ども未来部）</p> <p>希望するすべての幼児が幼稚園教育を受けることができるよう、保護者の所得状況に応じて経済的負担を軽減し、幼稚園への就園を奨励する。</p> <p>(1) 幼稚園就園奨励費補助金</p> <p>幼稚園教育の振興をはかるとともに保護者の負担軽減のため、私立幼稚園が行う入園料および保育料の減免措置に対して補助する。</p> <p>(2) すこやか子育て支援事業費補助金</p> <p>生活基盤の弱い世帯が安心して子どもを産み育てることができる環境を整えるため、所得制限を設け保育料等の経費を補助する。</p> <p>(3) 新 預かり保育料補助金</p> <p>主に共働き世帯の利用が多い幼稚園の預かり保育について、保護者の経済的負担を軽減することで子育てを支援するとともに、幼稚園への就園を奨励するため、所得制限を設け預かり保育料を補助する。</p> | <p>543,607</p> <p>371,911</p> <p>166,137</p> <p>5,559</p> |
| <p>2 私学振興助成事業（子ども未来部）</p> <p>幼稚園教育の振興をはかるため、秋田市私立幼稚園協会に加入する幼稚園の運営費および幼稚園が実施する事業に対して補助する。</p> | 18,360 |
| <p>3 新 秋田市教育ビジョン策定経費（教育委員会）</p> <p>教育基本法第17条第2項で策定に努めることとされている「教育振興基本計画」として位置づけることを念頭におきながら、平成24年度までを計画期間とする「秋田市教育ビジョン」に続く新たな教育ビジョンを策定する。</p> | 753 |
| <p>4 「はばたけ秋田っ子」教育推進事業（教育委員会）</p> <p>心豊かでたくましい子どもの育成をはかるため、全市的な中学校間交流を推進する「中学校文化フェスティバル」「中学生サミット」を開催するとともに、複数校での合同体験活動を支援する。</p> | 3,301 |

<p>5 適応指導センター「すくうる・みらい」運営経費（教育委員会）</p> <p>不登校児童生徒を支援する諸事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適応指導教室「すくうる・みらい」の運営 ・体験活動の実施 ・引きこもりの児童・生徒の家庭へのフレッシュフレンドの派遣 ・相談活動の実施 	2,935
<p>6 外国語指導助手活用経費（教育委員会）</p> <p>英語教育におけるコミュニケーション能力の向上をはかるため、中学校および高等学校に外国語指導助手（ALT）を派遣する。</p>	8,323
<p>7 特別支援教育推進事業（教育委員会）</p> <p>特別な支援を必要とする児童・生徒のために、学校行事等に参加する際のサポーターの派遣や、特別支援教育アドバイザーを活用した支援を行う。</p>	1,429
<p>8 「心の教室相談員」配置事業（教育委員会）</p> <p>生徒が悩みや不安などを気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者的な存在として、「心の教室相談員」を中学校に配置する。</p>	761
<p>9 「学校きらめきプラン」支援事業（教育委員会）</p> <p>校長の学校経営方針に基づく主体的な教育活動を支援する。</p>	35,000
<p>10 教職員研修推進事業（教育委員会）</p> <p>教職員としての資質能力の向上のため、教職員経験年数に応じた体系的・総合的な研修や職務遂行のために必要な知識・技能の習得および向上をめざす実践的な研修を推進する。</p>	3,854
<p>11 小学校警備経費（教育委員会）</p> <p>児童が安心して学校生活を送れるよう、すべての市立小学校へ警備員を配置する。</p>	38,809
<p>12 新 小・中学校校務用パソコン整備経費（教育委員会）</p> <p>校務用パソコンを購入し、すべての教員が校務を公物パソコンで行う環境を整備する。</p>	27,789
<p>13 小・中学校図書充実経費（教育委員会）</p> <p>児童生徒が読書活動を通じて豊かな人間性や感性、読解力をはぐくむために、学校図書館図書の一層の充実をはかる。</p>	37,832
<p>14 小・中学校教師用教科書・指導書購入経費（教育委員会）</p> <p>小・中学校の教員が使用する教科書、指導書および特別支援学級の児童・生徒・教員が使用する教科書、指導書を購入する。</p>	20,915

<p>15 小・中学校理科教育設備整備経費（教育委員会） 1,600</p> <p>理科教育振興法に基づく理科設備および算数・数学設備の整備を行い、学習環境を充実をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校理科設備 @100,000円 × 6校 ・小学校算数設備 @ 50,000円 × 2校 ・中学校理科設備 @100,000円 × 7校 ・中学校数学設備 @ 50,000円 × 4校
<p>16 小・中学校通学支援事業（教育委員会） 1,737</p> <p>交通機関を利用して遠距離通学する児童・生徒の保護者に対し、通学費の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校4 km以上 28人 ・小学校4 km未満(1～3年) 223人 ・中学校6 km以上 30人
<p>17 小・中学校特別支援学級新設経費（教育委員会） 1,072</p> <p>新設される特別支援学級に指導上必要な教材備品を整備し、児童・生徒の障がいに対応した教育を行う。</p>
<p>18 小・中学校教育団体・各種大会出場費補助金（教育委員会） 8,566</p> <p>学校教育活動において各種大会に出場する際に、その負担軽減をはかるため補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校東北大会出場費補助金 42人 ・小学校全国大会出場費補助金 17人 ・中学校東北大会出場費補助金 480人 ・中学校全国大会出場費補助金 205人 ・秋田市中学校体育連盟に対する補助金
<p>19 「人権の花」運動実施経費（教育委員会） 2,186</p> <p>児童に、命の大切さや相手への思いやりといった人権尊重思想をはぐくみ、より豊かな人権感覚を身につけてもらうことを目的として、「人権の花」運動を実施する。</p>
<p>20 小学校外国語活動外部指導者派遣事業（教育委員会） 5,458</p> <p>小学校高学年における外国語活動に、市内在住のネイティブスピーカー（英語を母国語とする外国人、英語圏の外国人）を派遣する。</p>
<p>21 健康教育推進関係団体事業費補助金（教育委員会） 120</p> <p>学校保健の振興と児童・生徒・教職員の健康保持増進を目的とした事業を行う団体に対し、補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象団体 秋田市学校保健会
<p>22 小・中学校給食用強化磁器汁椀整備経費（教育委員会） 10,969</p> <p>学校給食において使用している汁椀を年次計画で順次強化磁器製に更新する。</p>

23	小学校フッ化物洗口事業（教育委員会） 児童のむし歯予防対策の推進と児童自らの健康に関する意識の向上をはかるため、集団で継続実施することが効果的である「フッ化物洗口」を各市立小学校で実施する。	9,903
24	新 小・中学校就学奨励事業（費目追加）（教育委員会） 新たに「生徒会費」を就学援助の支給対象に追加し、経済的理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者の負担軽減をはかる。	10,741
25	小・中学校増改築等事業（教育委員会） (1) 岩見三内小学校 老朽化の著しい校舎および体育館の全面改築を、平成19年度～24年度にかけて実施する。 24年度事業 既存校舎解体、環境整備（舗装等） (2) 土崎中学校 老朽化の著しい特別教室棟の改築を、平成20年度～24年度にかけて実施する。 24年度事業 環境整備（テニスコート築造、舗装等）、駐輪場改築 (3) 雄和中学校 老朽化の著しい校舎および体育館の全面改築を、平成21年度～25年度にかけて実施する。 24年度事業 校舎、体育館、武道場建設（平成23年度～24年度継続費設定）、既存校舎解体、環境整備（舗装等）	1,052,455 106,666 41,840 903,949
26	小・中学校施設等改修経費（教育委員会） 経年により発生した学校施設の損耗や機能低下に対する復旧を行うことで、教育環境の改善をはかる。 24年度事業 東小学校と太平小学校体育館の屋根改修 御野場中学校普通教室棟のシート防水改修 御所野学院中学校のテニスコート築造	37,980
27	中学校部活動外部指導者派遣事業（教育委員会） 専門的な技術を有する社会人を、中学校の運動部および文化部に派遣する。	3,065
28	スクールカウンセラー配置経費（教育委員会・秋田公立美術工芸短期大学） 秋田商業高等学校、御所野学院高等学校および秋田公立美術工芸短期大学附属高等学院に臨床心理士資格保有者をスクールカウンセラーとして配置し、専門的な見地から対応する相談体制を充実させる。	879
29	就職支援員配置経費（教育委員会） 高校生の就職を取り巻く環境が依然として厳しいことから、就職支援員1名を配置して就職活動を支援する。	3,018
30	新 秋田商業高等学校施設等改修経費（教育委員会） 老朽化した校舎等の改修工事等を計画的に行い、適切な維持管理に努める。 ・普通教室棟トイレ改修工事	60,746

【3項 高等教育の充実】

- | | |
|--|----------------|
| 1 [成] 公立美術大学設置準備経費（企画財政部） | 82,653 |
| 秋田公立美術大学の平成25年4月の開学と、地方独立行政法人法に基づく公立大学法人化へ向けて、市から公立大学法人への財産移譲関係業務の委託、財務会計、人事・給与システムの構築、「4年制大学設置準備委員会」の開催などを行う。 | |
| (1) 4大化準備関係 | 7,875 |
| 大学設置・学校法人審議会の審査意見・実地検査への対応等に関する支援・助言をもらうためのコンサルティング業務の委託や、大学設置審査等に係る文科省・総務省との事務相談を行う。 | |
| (2) 法人化準備関係 | 71,968 |
| 法人化等支援業務の委託や、市から公立大学法人への財産移譲関係業務の委託、財務会計、人事・給与システムの構築、評価委員会の設置などを行う。 | |
| (3) 4年制大学設置準備委員会等の開催 | 2,810 |
| 平成23年度に引き続き、4年制大学の設置および公立大学法人の設立に関する重要事項を審議するため、4年制大学設置準備委員会等を開催する。 | |
| ・委員 10名 | |
| ・回数 6回 | |
|
 | |
| 2 新[成] 公立美術大学開学準備経費（企画財政部） | 79,763 |
| (1) 公立美術大学開学準備経費 | 30,244 |
| 平成25年4月の開学に合わせ、学生募集、入学者選抜試験、大学の広報活動、教員予定者による準備などを行い、秋田公立美術大学の運営を円滑に進める。 | |
| (2) 公立美術大学教育設備等整備事業 | 49,519 |
| 秋田公立美術大学の基本理念に沿った教育内容、施設整備、教員体制等に対応するため、新たに必要となる備品・消耗品・図書等を整備する。 | |
|
 | |
| 3 新[成] 公立美術大学施設整備事業（企画財政部） | 565,733 |
| 秋田公立美術大学の設置に伴う教育・研究環境の充実をはかるため、現秋田公立美術工芸短期大学の敷地、施設・設備等を最大限に活用しながら、新たに必要となる施設について、既存施設の改修、増築ならびに新築により整備する。 | |
| ・創作工房棟改修 | |
| ・彫刻実習棟（仮称）新築 | |
| ・サークル棟（仮称）新築 | |
| ・研究棟増築 | |
|
 | |
| 4 短期大学サテライトセンター運営事業（秋田公立美術工芸短期大学） | 14,204 |
| フォンテA K I T A内において美短教員や学生、卒業生の作品展示や授業成果の発表を行うとともに、各種講座を開催する。 | |
| ・美短教員・学生・卒業生の作品展示、授業成果の発表 | |
| ・美短紹介コーナーの設置 | |
| ・美短教員による公開講座の開催 | |
| ・ものづくり体験講座の開催 | |
| ・デッサンスクールの開催 | |

総合計画推進関係経費

- | | |
|---|---------|
| 1 職員研修費（総務部） | 22,564 |
| 職員の資質向上と職場の活力増進をはかるため、新秋田市人材育成基本方針および秋田市職員研修基本計画に基づき、政策形成分野、組織力向上分野等の職員研修を実施するとともに、部局研修等により職場での人材育成の取組を促進する。 | |
| 2 庁舎建設事業（総務部） | 329,236 |
| 基本設計に基づき実施設計を行うとともに、平成25年度以降の建設工事に備え、仮設車庫事務所棟および仮設駐車場の整備等を実施する。 | |
| 3 行政改革推進経費（総務部） | 1,020 |
| 「県都『あきた』改革プラン」の着実な推進のため、庁内推進組織や外部委員からなる市民委員会において評価ならびに検証を加えながら、適切に進行管理を行う。 | |
| 4 新 ファイリングシステム導入経費（総務部） | 3,515 |
| 新庁舎における文書収納スペースの縮減、将来の公文書管理条例の制定に向けた文書量の増加等に対応するため、公文書の管理を、現行の簿冊に綴る方式から、文書の検索性、共有化等に優れたファイリングシステム（文書の分類をより細分化し、折られた厚紙に挟み込む方式）に段階的に移行し、より効率的で適正な文書管理を実現する。 | |
| 5 対外政策推進事業（企画財政部） | 2,000 |
| 経済ミッションや海外の官庁、地方政府、要人との折衝など、市政の様々な分野に関する対外政策において、トップセールスや職員派遣などのフレキシブルな対応を行い、政策の推進をはかる。 | |
| 6 広報活動の充実（企画財政部） | 103,813 |
| ・広報あきた等の発行
・市政テレビ・ラジオ番組の放送 | |
| 7 広聴活動の充実（企画財政部） | 2,284 |
| ・しあわせづくり秋田市民公聴条例運用委員会
・各種陳情、意見、要望等の受付
・市長ふれあいトーク
・対話集会
・施設見学会
・市民100人会の運用 | |

会 計 別 予 算 一 覧 表

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度 予 算 額	平成23年度 予 算 額	比較増減	増減率	主な増減内訳	
一 般 会 計	121,130,000	127,520,000	△ 6,390,000	△ 5.0		
特 別 会 計	土 地 区 画 整 理 会 計	1,369,540	1,234,492	135,048	10.9	秋田駅東第三地区 94,201 秋田駅西北地区 40,867
	市 有 林 会 計	137,429	157,409	△ 19,980	△ 12.7	造林 △1,270 オフセット △4,469 整備加速化 △9,837
	市 営 墓 地 会 計	66,821	86,111	△ 19,290	△ 22.4	平和公園整備 15,000 北部地区墓地整備 △33,607
	中 央 卸 売 市 場 会 計	92,873	565,739	△ 472,866	△ 83.6	預託金 △65,000 管理費等 △394,064
	公 設 地 方 卸 売 市 場 会 計	321,335	-	321,335	皆増	※会計を新設
	大 森 山 動 物 園 会 計	463,377	442,861	20,516	4.6	管理費等 11,065
	廃 棄 物 発 電 会 計	201,012	192,361	8,651	4.5	一般会計繰出金 34,361 管理費等 △25,710
	国 民 健 康 保 険 事 業 会 計	32,159,814	32,020,914	138,900	0.4	後期高齢者支援金 378,751 共同事業拠出金 139,087 保険給付費 △445,263
	母 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業 会 計	81,842	86,068	△ 4,226	△ 4.9	償還金 △4,049
	介 護 保 険 事 業 会 計	25,417,315	24,376,961	1,040,354	4.3	保険給付費 1,033,935
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業 会 計	3,221,343	2,924,919	296,424	10.1	広域連合納付金 288,904
	特 別 会 計 計	63,532,701	62,087,835	1,444,866	2.3	
	企 業 会 計	病 院 事 業 会 計	10,712,798	10,492,300	220,498	2.1
水 道 事 業 会 計		11,368,349	12,166,690	△ 798,341	△ 6.6	収益の支出 △49,870 資本の支出 △748,471
下 水 道 事 業 会 計		17,190,927	17,642,626	△ 451,699	△ 2.6	収益の支出 △33,371 資本の支出 △418,328
農 業 集 落 排 水 事 業 会 計		1,460,099	1,313,399	146,700	11.2	収益の支出 14,908 資本の支出 131,792
企 業 会 計 計		40,732,173	41,615,015	△ 882,842	△ 2.1	
合 計	225,394,874	231,222,850	△ 5,827,976	△ 2.5		

一 般 会 計 款 別 予 算 一 覧 表

歳 入

(単位：千円、%)

款 名	平成24年度		平成23年度		比較増減	増減率	主な増減内訳
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比			
市 税	41,933,307	34.6	42,904,997	33.6	△ 971,690	△ 2.3	個人市民税 297,851 法人市民税 △319,211 固定資産税 △1,153,776
地 方 譲 与 税	988,368	0.8	993,373	0.8	△ 5,005	△ 0.5	特別とん 12,329 航空機燃料 △983 自動車重量 △18,760
利 子 割 交 付 金	79,357	0.1	91,215	0.1	△ 11,858	△ 13.0	
配 当 割 交 付 金	24,417	0.0	22,057	0.0	2,360	10.7	
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	9,391	0.0	10,012	0.0	△ 621	△ 6.2	
地 方 消 費 税 交 付 金	3,233,724	2.7	3,139,481	2.5	94,243	3.0	
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	60,990	0.1	65,378	0.1	△ 4,388	△ 6.7	
自 動 車 取 得 税 交 付 金	144,847	0.1	134,491	0.1	10,356	7.7	
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	8,021	0.0	8,910	0.0	△ 889	△ 10.0	
地 方 特 例 交 付 金	144,600	0.1	477,498	0.4	△ 332,898	△ 69.7	
地 方 交 付 税	23,970,000	19.8	23,052,000	18.1	918,000	4.0	普通交付税 918,000
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	106,000	0.1	106,000	0.1	0	0.0	
分 担 金 及 び 負 担 金	1,263,557	1.1	1,150,088	0.9	113,469	9.9	児童福祉費 104,763 電線共同溝 5,600
使 用 料 及 び 手 数 料	2,333,813	1.9	2,141,366	1.7	192,447	9.0	家庭系ごみ処理手数料 250,000 道路占用料 △15,000 公営住宅 △15,468
国 庫 支 出 金	17,324,480	14.3	20,835,256	16.3	△ 3,510,776	△ 16.9	児童手当 2,896,968 社会資本整備 △2,591,798 子ども手当 △4,142,742
県 支 出 金	5,846,565	4.8	6,936,927	5.4	△ 1,090,362	△ 15.7	子ども手当 △501,220 市街地再開発 △573,450
財 産 収 入	264,276	0.2	235,033	0.2	29,243	12.4	一般土地売払 14,400 行政財産貸付料 11,400
寄 附 金	4	0.0	4	0.0	0	0.0	
繰 入 金	5,125,758	4.2	3,344,794	2.6	1,780,964	53.2	土地開発基金 2,000,000 短期大学運営基金 652,312 減債基金 △1,000,000
繰 越 金	590,000	0.5	671,000	0.5	△ 81,000	△ 12.1	
諸 収 入	6,526,525	5.4	6,270,120	4.9	256,405	4.1	振興協会交付金 136,966 基金返還金 86,366 潟上市ごみ処理受託収入 30,300
市 債	11,152,000	9.2	14,930,000	11.7	△ 3,778,000	△ 25.3	清掃施設整備 △1,339,700 市街地再開発 △3,463,900
歳 入 合 計	121,130,000	100.0	127,520,000	100.0	△ 6,390,000	△ 5.0	

歳 出

(単位：千円、%)

款 名	平成24年度		平成23年度		比較増減	増減率	主な増減内訳
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比			
議 会 費	780,605	0.6	890,970	0.7	△ 110,365	△ 12.4	議会活性化 4,676 政務調査費 3,600 人件費 △121,002
総 務 費	14,545,207	12.0	20,097,301	15.8	△ 5,552,094	△ 27.6	公有財産購入 900,291 中一再開発 △7,174,909
民 生 費	41,069,040	33.9	41,049,016	32.2	20,024	0.0	児童手当 3,793,975 生活保護 550,963 子ども手当 △5,124,504
衛 生 費	8,942,925	7.4	11,761,548	9.2	△ 2,818,623	△ 24.0	し尿処理施設 411,082 斎場改築 △665,726 焼却施設 △2,394,690
労 働 費	423,059	0.4	455,866	0.4	△ 32,807	△ 7.2	若年者等就業支援 △2,002 新規学卒者等雇用促進 △8,000 中小企業福利厚生制度調査 △15,671
農林水産業費	1,959,828	1.6	2,055,300	1.6	△ 95,472	△ 4.6	堆肥センター改修 △16,000 県営土地改良 △26,341 水と緑の森づくり △29,364
商 工 費	7,296,027	6.0	6,438,755	5.0	857,272	13.3	工業団地土地購入 933,712 公設市場繰出 62,353 中央市場繰出 △89,096
土 木 費	13,792,154	11.4	14,346,248	11.2	△ 554,094	△ 3.9	東営業所解体 △89,514 融雪施設 △137,492 街路 △258,994
消 防 費	4,670,481	3.9	3,660,941	2.9	1,009,540	27.6	土崎消防署改築 820,705 車両整備 91,903 人件費 91,706
教 育 費	11,924,285	9.8	10,905,716	8.6	1,018,569	9.3	公立美術大学施設整備 565,733 文化会館改修 314,108 雄和中増改築 276,063
災 害 復 旧 費	18,529	0.0	31,019	0.0	△ 12,490	△ 40.3	公共土木施設 △12,490
公 債 費	15,627,859	12.9	15,747,319	12.3	△ 119,460	△ 0.8	繰上償還分元金 △254,528 償還元金 308,244 償還利子 △173,176
諸 支 出 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
予 備 費	80,000	0.1	80,000	0.1	0	0.0	
歳 出 合 計	121,130,000	100.0	127,520,000	100.0	△ 6,390,000	△ 5.0	

一般会計性質別予算一覧表

歳出

(単位：千円、%)

区分	平成24年度		平成23年度		比較増減	増減率	主な増減内訳	
	予算額	構成比	予算額	構成比				
義務的経費	人件費	24,400,222	20.1	24,676,275	19.4	△ 276,053	△ 1.1	報酬 156,343 職員手当 △55,173 給料 △368,587
	扶助費	26,861,999	22.2	27,129,169	21.3	△ 267,170	△ 1.0	児童手当 3,793,975 生活保護 551,192 子ども手当 △5,124,504
	公債費	15,627,859	12.9	15,747,319	12.3	△ 119,460	△ 0.8	償還元金 53,716 償還利子 △173,176
	計	66,890,080	55.2	67,552,763	53.0	△ 662,683	△ 1.0	
投資的経費	補助事業	2,263,394	1.9	11,450,814	9.0	△ 9,187,420	△ 80.2	し尿処理施設 411,082 焼却施設 △2,394,690 中一再開発 △6,805,512
	単独事業	8,101,169	6.7	4,986,523	3.9	3,114,646	62.5	工業団地購入 933,712 公有財産購入 900,291 土崎消防署 781,866
	県営事業負担金	106,158	0.1	123,367	0.1	△ 17,209	△ 13.9	県施行急傾斜地 10,500 県施行街路 △6,068 県営土地改良 △21,641
	災害復旧事業	18,529	0.0	31,019	0.0	△ 12,490	△ 40.3	公共土木災害 △12,490
	計	10,489,250	8.7	16,591,723	13.0	△ 6,102,473	△ 36.8	
繰出金	10,856,592	9.0	10,348,908	8.1	507,684	4.9	国保会計 160,994 介護会計 111,811 広域連合 88,675	
物件費	15,011,623	12.4	15,511,956	12.2	△ 500,333	△ 3.2	防犯灯LED化 200,000 中一再開発 △115,135 子宮頸がん △304,117	
維持補修費	660,689	0.5	639,808	0.5	20,881	3.3	小中学校管理 28,331 住宅管理 15,560 し尿処理施設 △23,205	
補助費等	9,498,118	7.8	9,691,138	7.6	△ 193,020	△ 2.0	市税還付金 49,175 市議会選挙 △77,310 高齢者バス △77,418	
積立金	1,055,207	0.9	367,680	0.3	687,527	187.0	減債基金 402,564 地域振興基金 159,994 一般廃棄物処理施設整備基金 125,000	
投資及び出資金	1,439,506	1.2	1,542,506	1.2	△ 103,000	△ 6.7	農集会計 △7,660 病院会計 △34,815 下水道会計 △57,119	
貸付金	5,228,935	4.3	5,273,518	4.1	△ 44,583	△ 0.8	集会所類似 6,500 中小企業金融 △2,718 中小企業融資あっせん △47,877	
歳出合計	121,130,000	100.0	127,520,000	100.0	△ 6,390,000	△ 5.0		